

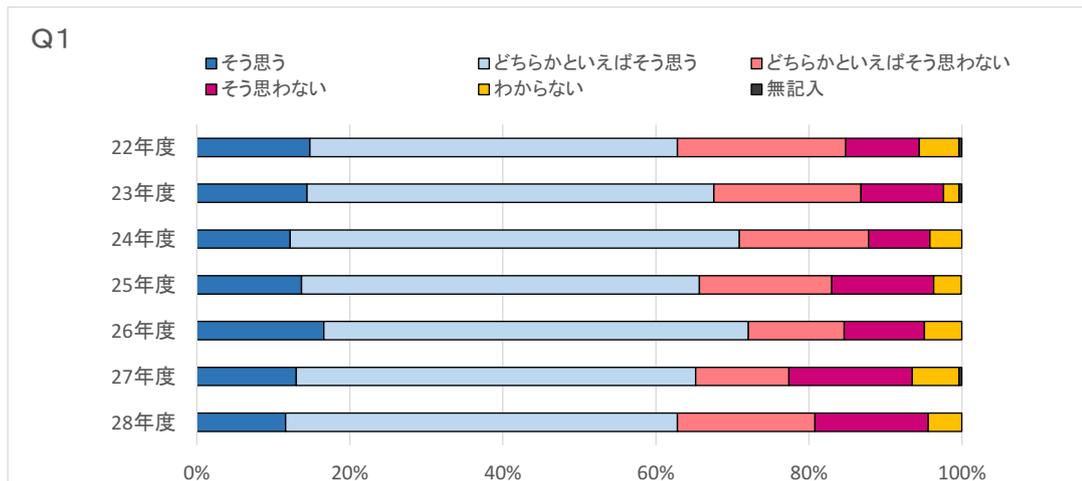
I 家庭・親子関係について

Q1 あなたは、「親の意見にはできる限り従うべきだ。」という考え方について、どう思いますか。

肯定意見（「そう思う」＋「どちらかといえばそう思う」）が6割を超えているが、否定意見（「そう思わない」＋「どちらかと思えばそう思わない」）が、平成27年度からは増加傾向にある。

（単位：％）

	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	わからない	無記入
22年度	14.8	48.0	22.0	9.6	5.2	0.4
23年度	14.4	53.2	19.2	10.8	2.0	0.4
24年度	12.2	58.7	16.9	8.0	4.2	0.0
25年度	13.7	52.0	17.3	13.3	3.6	0.0
26年度	16.6	55.5	12.5	10.5	4.9	0.0
27年度	13.0	52.2	12.2	16.1	6.1	0.4
28年度	11.6	51.2	18.0	14.8	4.4	0.0

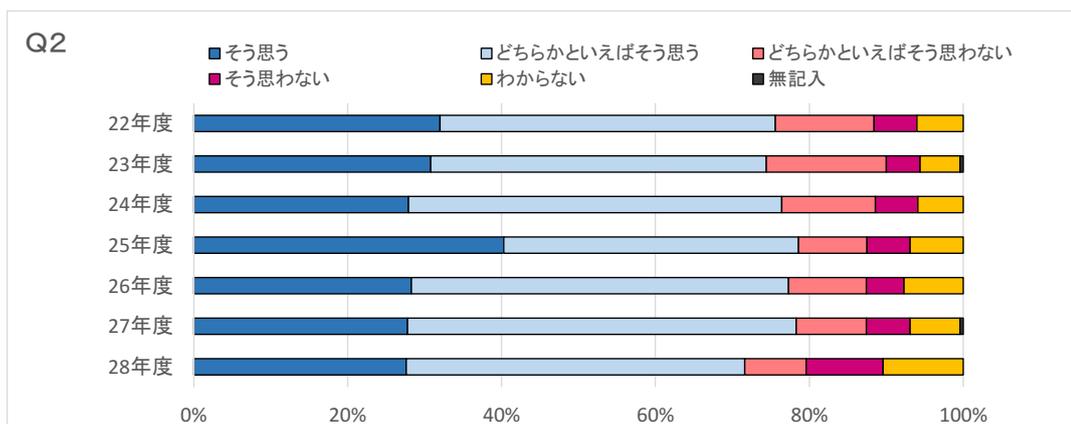


Q2 あなたは、「子どもは親から経済的に早く独立すべきだ。」という考え方について、どう思いますか。

肯定意見（「そう思う」＋「どちらかといえばそう思う」）が7割を超えているが、「そう思わない」という強い否定的な意見が今年度初めて1割を超えた。

（単位：％）

	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	わからない	無記入
22年度	32.0	43.6	12.8	5.6	6.0	0.0
23年度	30.8	43.6	15.6	4.4	5.2	0.4
24年度	27.9	48.5	12.2	5.5	5.9	0.0
25年度	40.3	38.3	8.9	5.6	6.9	0.0
26年度	28.3	49.0	10.1	4.9	7.7	0.0
27年度	27.8	50.5	9.1	5.7	6.5	0.4
28年度	27.6	44.0	8.0	10.0	10.4	0.0

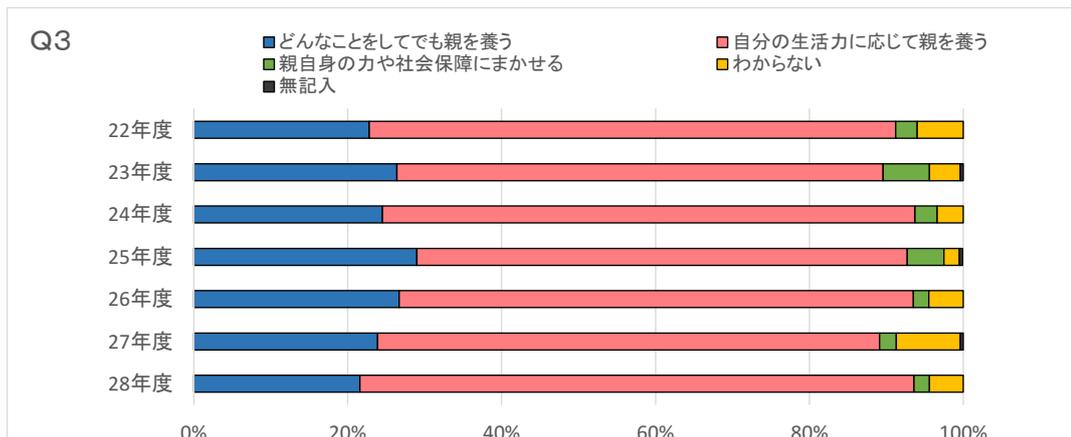


Q3 あなたは、年老いた親を養うことについて、どのように思いますか。

肯定意見（「どんなことをしても親を養う」＋「自分の生活力に応じて親を養う」）が9割程度で推移している。

（単位：％）

	どんなことをしても親を養う	自分の生活力に応じて親を養う	親自身の力や社会保障にまかせる	わからない	無記入
22年度	22.8	68.4	2.8	6.0	0.0
23年度	26.4	63.2	6.0	4.0	0.4
24年度	24.5	69.2	2.9	3.4	0.0
25年度	29.0	63.7	4.8	2.0	0.4
26年度	26.7	66.8	2.0	4.5	0.0
27年度	23.9	65.2	2.2	8.3	0.4
28年度	21.6	72.0	2.0	4.4	0.0



Ⅱ あなた自身の「生き方」や道徳観・倫理観について

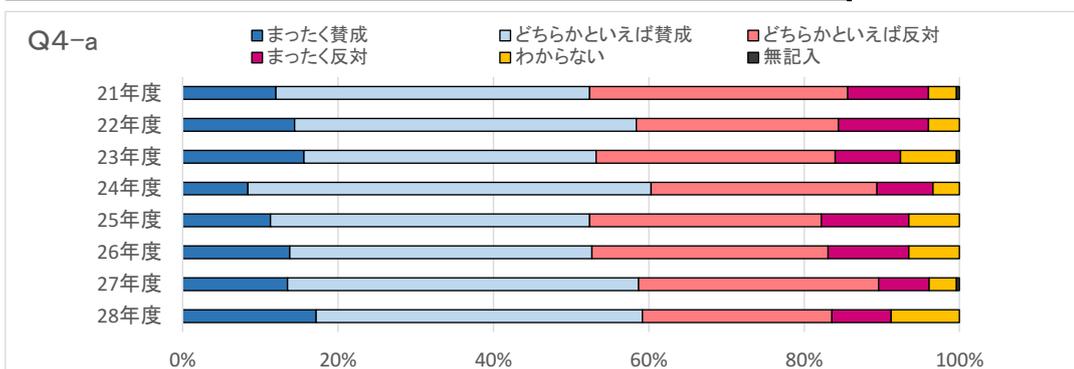
Q4 次のa～gそれぞれの質問について、あなた自身の「生き方」としての考え方に最も近いものは。

a 特に意見を強く出さず、世間の流れにさからわずのんびり暮らしたい

年度によって変動はあるが、肯定意見(「まったく賛成」+「どちらかといえば賛成」)が常に過半数を超えている。

(単位:%)

	まったく賛成	どちらかといえば賛成	どちらかといえば反対	まったく反対	わからない	無記入
21年度	12.0	40.4	33.2	10.4	3.6	0.4
22年度	14.4	44.0	26.0	11.6	4.0	0.0
23年度	15.6	37.6	30.8	8.4	7.2	0.4
24年度	8.4	51.9	29.1	7.2	3.4	0.0
25年度	11.3	41.1	29.8	11.3	6.5	0.0
26年度	13.8	38.9	30.4	10.4	6.5	0.0
27年度	13.5	45.2	30.9	6.5	3.5	0.4
28年度	17.2	42.0	24.4	7.6	8.8	0.0

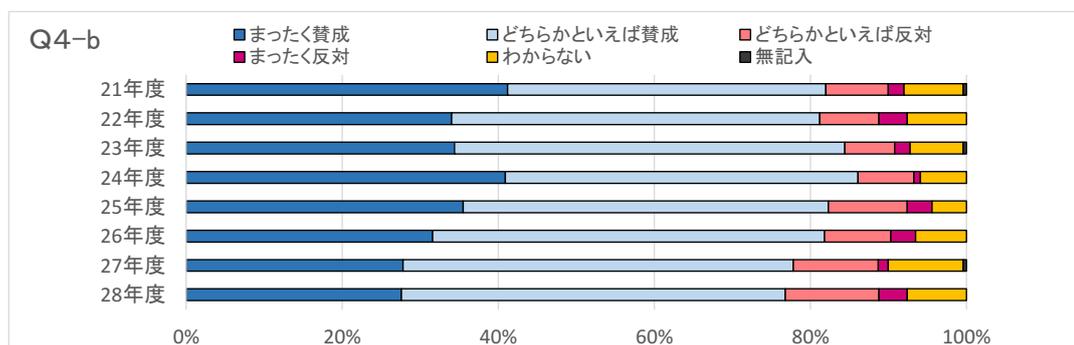


b 努力は必ず報われるので、何がなんでも一生懸命がんばっていく

肯定意見(「まったく賛成」+「どちらかといえば賛成」)が多い傾向にあるが、平成24年度をピークに減少傾向にあり、27年度からは8割を切っている。

(単位:%)

	まったく賛成	どちらかといえば賛成	どちらかといえば反対	まったく反対	わからない	無記入
21年度	41.2	40.8	8.0	2.0	7.6	0.4
22年度	34.0	47.2	7.6	3.6	7.6	0.0
23年度	34.4	50.0	6.4	2.0	6.8	0.4
24年度	40.9	45.2	7.2	0.8	5.9	0.0
25年度	35.5	46.8	10.1	3.2	4.4	0.0
26年度	31.6	50.2	8.5	3.2	6.5	0.0
27年度	27.8	50.0	10.9	1.3	9.6	0.4
28年度	27.6	49.2	12.0	3.6	7.6	0.0

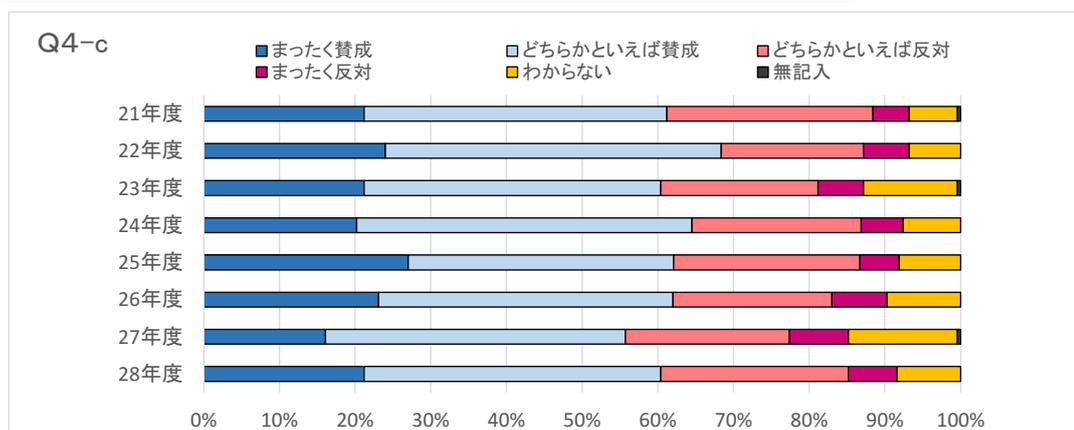


c 自分自身が何事においても、しっかりしていればそれでよい

肯定意見(「まったく賛成」+「どちらかといえば賛成」)が6割程度で推移している。

(単位:%)

	まったく賛成	どちらかといえば賛成	どちらかといえば反対	まったく反対	わからない	無記入
21年度	21.2	40.0	27.2	4.8	6.4	0.4
22年度	24.0	44.4	18.8	6.0	6.8	0.0
23年度	21.2	39.2	20.8	6.0	12.4	0.4
24年度	20.2	44.3	22.4	5.5	7.6	0.0
25年度	27.0	35.1	24.6	5.2	8.1	0.0
26年度	23.1	38.9	21.0	7.3	9.7	0.0
27年度	16.1	39.6	21.7	7.8	14.4	0.4
28年度	21.2	39.2	24.8	6.4	8.4	0.0

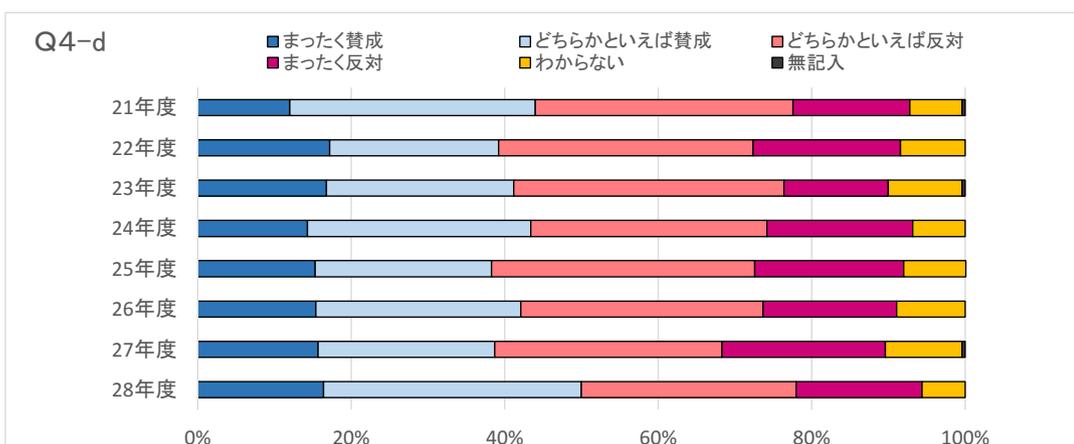


d 人生は、その時が楽しければよい

年度によって変動はあるが、肯定意見(「まったく賛成」+「どちらかといえば賛成」)が今年度は大きく増加した。

(単位:%)

	まったく賛成	どちらかといえば賛成	どちらかといえば反対	まったく反対	わからない	無記入
21年度	12.0	32.0	33.6	15.2	6.8	0.4
22年度	17.2	22.0	33.2	19.2	8.4	0.0
23年度	16.8	24.4	35.2	13.6	9.6	0.4
24年度	14.3	29.1	30.8	19.0	6.8	0.0
25年度	15.3	23.0	34.3	19.4	8.1	0.0
26年度	15.4	26.7	31.6	17.4	8.9	0.0
27年度	15.7	23.0	29.6	21.3	10.0	0.4
28年度	16.4	33.6	28.0	16.4	5.6	0.0

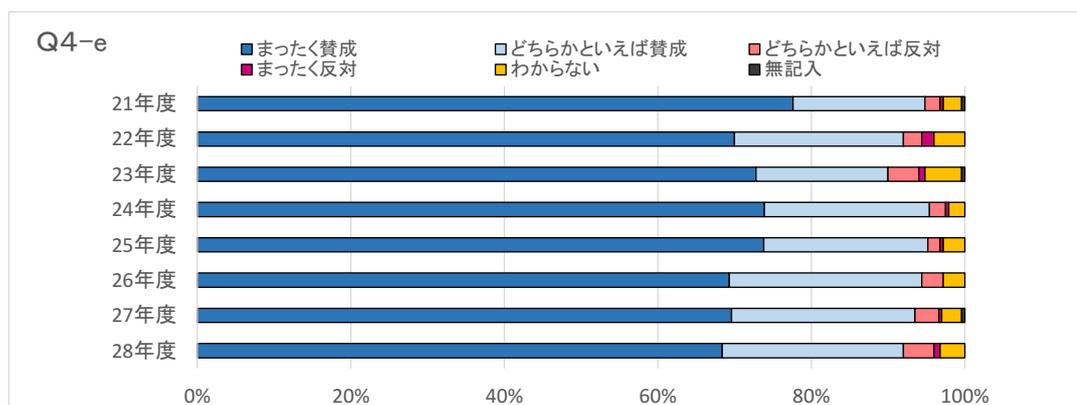


e 家族や友人に囲まれて、楽しく暮らしていきたい

肯定意見(「まったく賛成」+「どちらかといえば賛成」)が常に9割台となっていたが、否定意見(「まったく反対」+「どちらかといえば反対」)が増加傾向にある。

(単位:%)

	まったく賛成	どちらかといえば賛成	どちらかといえば反対	まったく反対	わからない	無記入
21年度	77.6	17.2	2.0	0.4	2.4	0.4
22年度	70.0	22.0	2.4	1.6	4.0	0.0
23年度	72.8	17.2	4.0	0.8	4.8	0.4
24年度	73.9	21.5	2.1	0.4	2.1	0.0
25年度	73.8	21.4	1.6	0.4	2.8	0.0
26年度	69.3	25.1	2.8	0.0	2.8	0.0
27年度	69.6	23.9	3.1	0.4	2.6	0.4
28年度	68.4	23.6	4.0	0.8	3.2	0.0

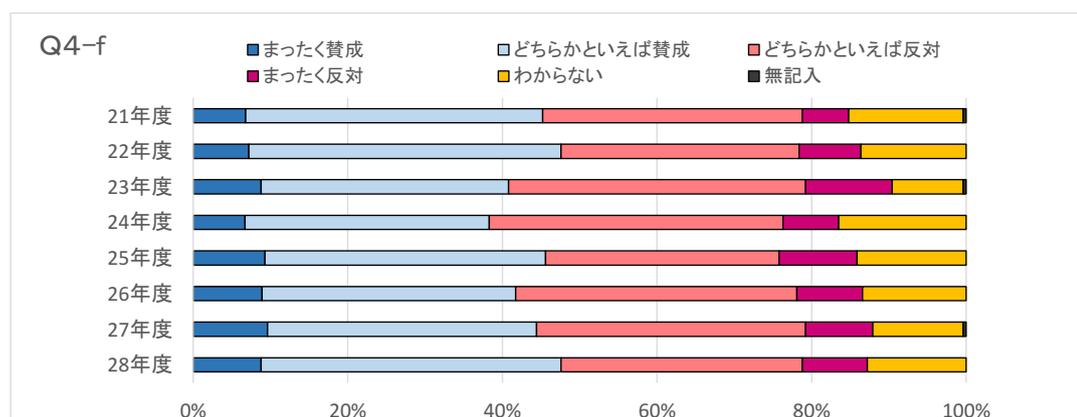


f 仕事よりもプライベートを優先し、自分の時間を多くもつ

年度によって変動はあるが、肯定意見(「まったく賛成」+「どちらかといえば賛成」)、否定意見(「まったく反対」+「どちらかといえば反対」)とも4割程度で推移している。また、「わからない」も、毎年1割台で推移している。

(単位:%)

	まったく賛成	どちらかといえば賛成	どちらかといえば反対	まったく反対	わからない	無記入
21年度	6.8	38.4	33.6	6.0	14.8	0.4
22年度	7.2	40.4	30.8	8.0	13.6	0.0
23年度	8.8	32.0	38.4	11.2	9.2	0.4
24年度	6.7	31.6	38.0	7.2	16.5	0.0
25年度	9.3	36.3	30.2	10.1	14.1	0.0
26年度	8.9	32.8	36.4	8.5	13.4	0.0
27年度	9.6	34.8	34.8	8.7	11.7	0.4
28年度	8.8	38.8	31.2	8.4	12.8	0.0

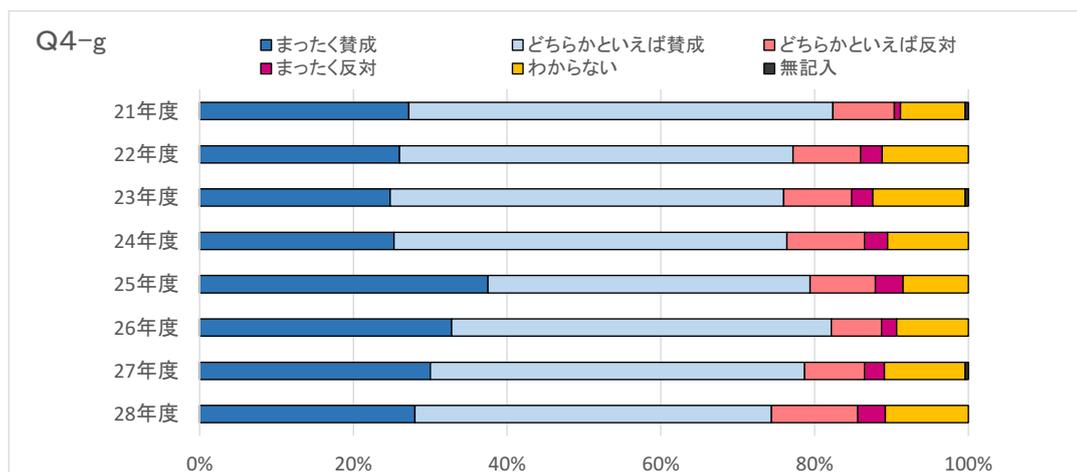


g 地域や社会の活動に参加し、世の中に貢献したい

肯定意見(「まったく賛成」+「どちらかといえば賛成」)が8割程度で推移しているが、やや減少傾向にある。

(単位:%)

	まったく賛成	どちらかといえば賛成	どちらかといえば反対	まったく反対	わからない	無記入
21年度	27.2	55.2	8.0	0.8	8.4	0.4
22年度	26.0	51.2	8.8	2.8	11.2	0.0
23年度	24.8	51.2	8.8	2.8	12.0	0.4
24年度	25.3	51.1	10.1	3.0	10.5	0.0
25年度	37.5	41.9	8.5	3.6	8.5	0.0
26年度	32.8	49.4	6.5	2.0	9.3	0.0
27年度	30.0	48.7	7.8	2.6	10.5	0.4
28年度	28.0	46.4	11.2	3.6	10.8	0.0



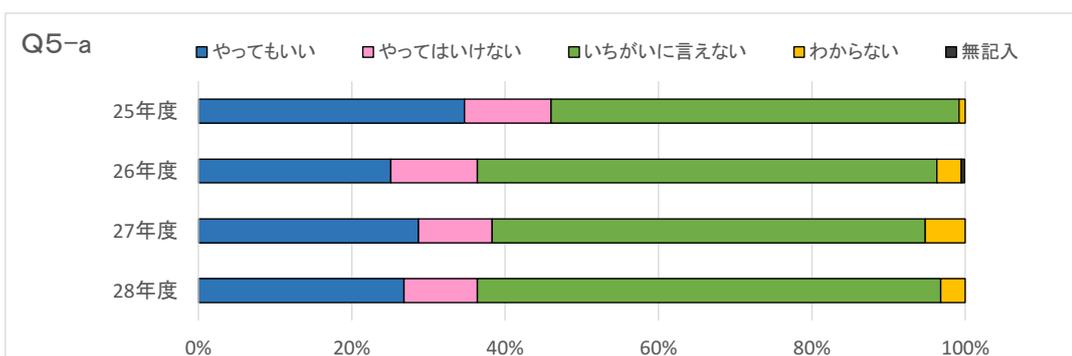
Q5 次のa～mそれぞれの行為について、あなたは、どう思いますか。
 (平成21年度から平成24年度は、選択肢のうち「いちがいに言えない」「わからない」が「いちがいに言えない・わからない」と回答するものであったため、グラフには反映させていない。)

a 親に反抗すること

年度によって変動はあるが、「やってもいい」、「やってはいけない」とも減少傾向にあり、「いちがいに言えない」、「わからない」が増加傾向にある。

(単位: %)

	やってもいい	やってはいけない	いちがいに言えない	わからない	無記入
21年度	32.4	21.6	45.8		0.4
22年度	32.8	14.4	52.8		0.0
23年度	30.0	21.6	48.4		0.0
24年度	25.3	18.2	56.5		0.0
25年度	34.7	11.3	53.2	0.8	0.0
26年度	25.1	11.3	59.9	3.2	0.4
27年度	28.7	9.6	56.5	5.2	0.0
28年度	26.8	9.6	60.4	3.2	0.0

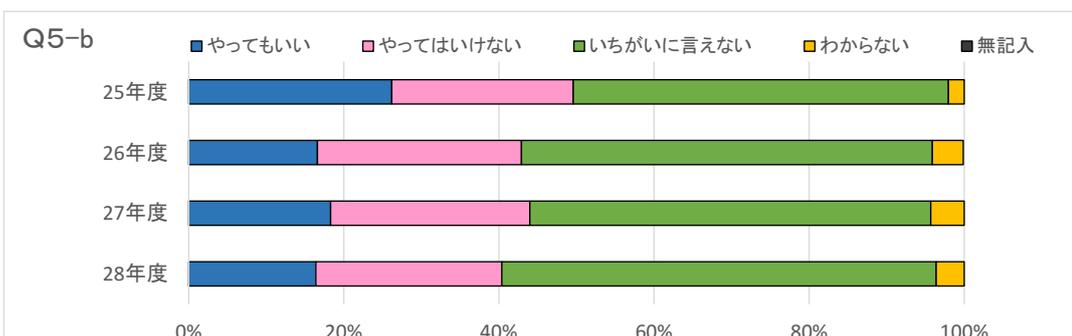


b 先生に反抗すること

年度によって変動はあるが、「やってもいい」が減少傾向に、「やってはいけない」は横ばいとなっている。また、「いちがいに言えない」が5割程度ある。

(単位: %)

	やってもいい	やってはいけない	いちがいに言えない	わからない	無記入
21年度	25.2	27.2	47.2		0.4
22年度	22.0	22.8	55.2		0.0
23年度	22.4	28.0	49.6		0.0
24年度	16.5	32.9	50.6		0.0
25年度	26.2	23.4	48.4	2.0	0.0
26年度	16.6	26.3	53.0	4.0	0.0
27年度	18.3	25.7	51.7	4.3	0.0
28年度	16.4	24.0	56.0	3.6	0.0

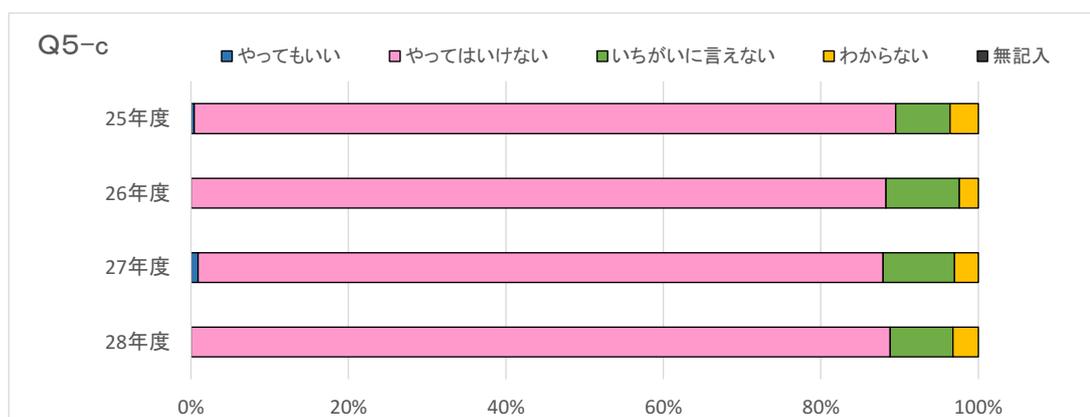


c いじめをすること

「やってはいけない」が9割程度で推移しており、傾向に変化は見られない。

(単位:%)

	やってもいい	やってはいけない	いちがいに 言えない	わからない	無記入
21年度	1.2	91.2	7.6		0.0
22年度	2.0	91.2	6.8		0.0
23年度	0.4	90.4	9.2		0.0
24年度	0.0	91.6	8.4		0.0
25年度	0.4	89.1	6.9	3.6	0.0
26年度	0.0	88.3	9.3	2.4	0.0
27年度	0.9	87.0	9.1	3.0	0.0
28年度	0.0	88.8	8.0	3.2	0.0

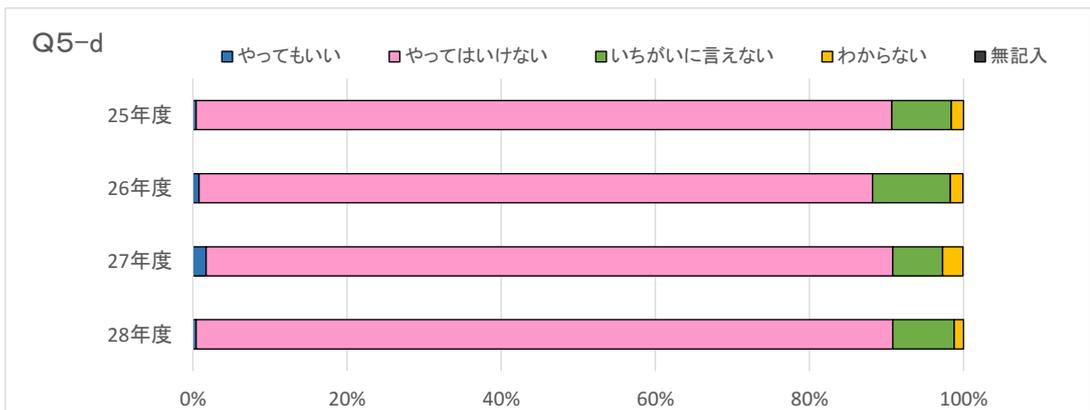


d 納得いかないことを暴力で解決しようとする事

「やってはいけない」が9割程度で推移しており、傾向に変化は見られない。

(単位:%)

	やってもいい	やってはいけない	いちがいに 言えない	わからない	無記入
21年度	2.0	91.6	6.4		0.0
22年度	2.0	91.2	6.8		0.0
23年度	1.6	90.8	7.6		0.0
24年度	0.8	94.1	5.1		0.0
25年度	0.4	90.3	7.7	1.6	0.0
26年度	0.8	87.4	10.1	1.6	0.0
27年度	1.7	89.1	6.5	2.6	0.0
28年度	0.4	90.4	8.0	1.2	0.0

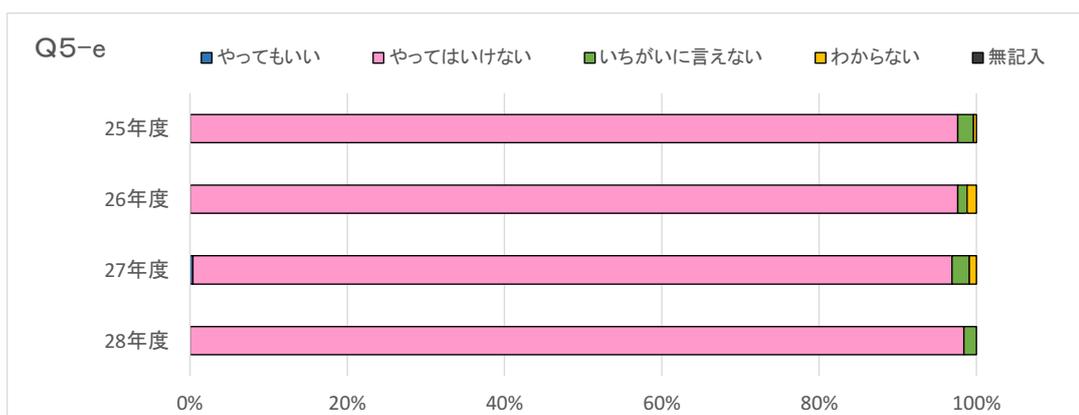


e 万引きすること

「やってはいけない」が10割弱程度であり、傾向に変化は見られない。

(単位:%)

	やってもいい	やってはいけない	いちがいに言えない	わからない	無記入
21年度	0.4	98.4	1.2		0.0
22年度	0.4	98.0	1.6		0.0
23年度	0.0	99.6	0.4		0.0
24年度	0.4	98.7	0.9		0.0
25年度	0.0	97.6	2.0	0.4	0.0
26年度	0.0	97.6	1.2	1.2	0.0
27年度	0.4	96.5	2.2	0.9	0.0
28年度	0.0	98.4	1.6	0.0	0.0

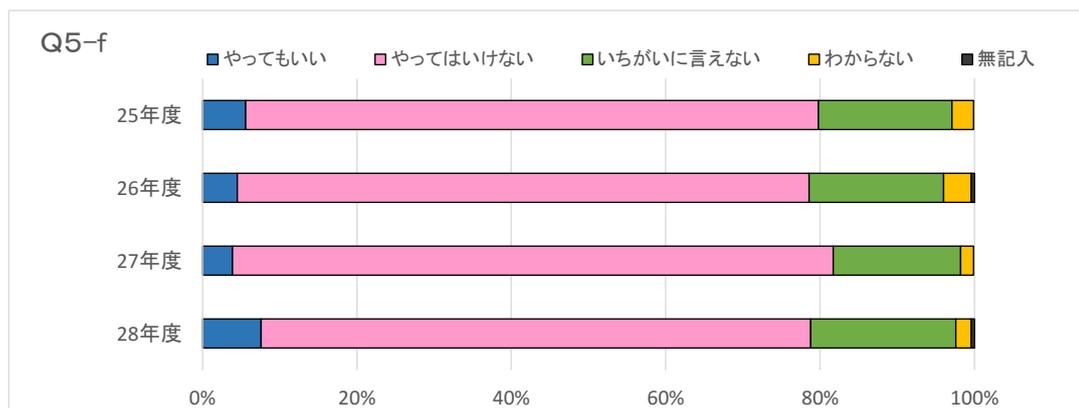


f 酒を飲むこと

「やってはいけない」が7割程度で推移している。

(単位:%)

	やってもいい	やってはいけない	いちがいに言えない	わからない	無記入
21年度	7.2	66.4	26.8		0.0
22年度	8.4	69.2	22.0		0.4
23年度	7.2	74.0	18.8		0.0
24年度	7.2	75.1	17.7		0.0
25年度	5.6	74.2	17.3	2.8	0.0
26年度	4.5	74.1	17.4	3.6	0.4
27年度	3.9	77.8	16.5	1.7	0.0
28年度	7.6	71.2	18.8	2.0	0.4

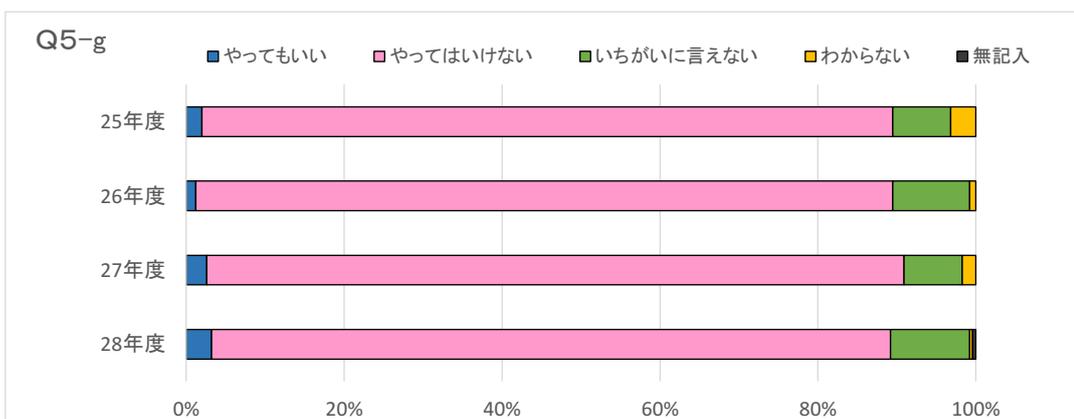


g たばこを吸うこと

「やってはいけない」が9割程度であり、傾向に変化は見られない。

(単位:%)

	やってもいい	やってはいけない	いちがいに 言えない	わからない	無記入
21年度	4.0	87.6	8.4		0.0
22年度	3.6	88.4	7.6		0.4
23年度	2.0	91.6	6.4		0.0
24年度	1.7	89.9	8.4		0.0
25年度	2.0	87.5	7.3	3.2	0.0
26年度	1.2	88.3	9.7	0.8	0.0
27年度	2.6	88.3	7.4	1.7	0.0
28年度	3.2	86.0	10.0	0.4	0.4

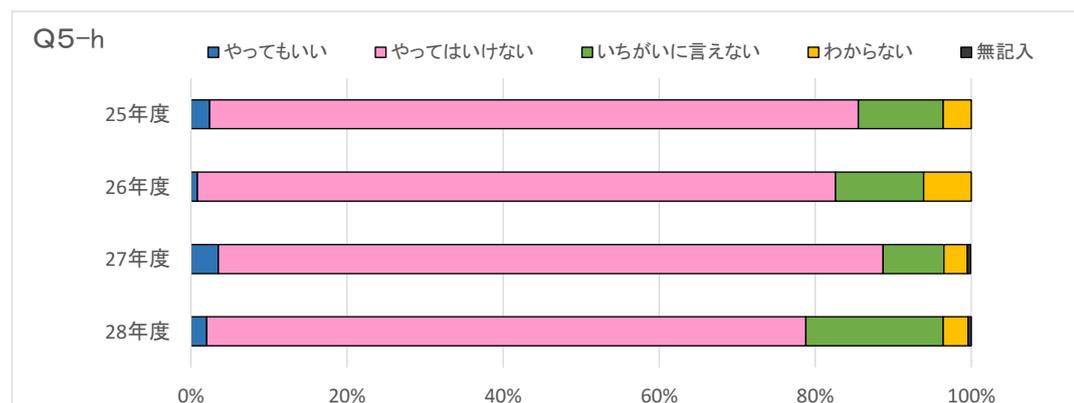


h お金や品物をもらうためにセックスすること(21～23年度は「お金をもらうためにセックスすること」)

年度によって変動はあるが、「やってはいけない」が8割程度で推移している。一方で、「いちがいに言えない」がやや増加傾向にある。

(単位:%)

	やってもいい	やってはいけない	いちがいに 言えない	わからない	無記入
21年度	4.4	83.2	12.4		0.0
22年度	3.2	79.6	17.2		0.0
23年度	1.6	82.4	16.0		0.0
24年度	0.8	86.1	13.1		0.0
25年度	2.4	83.1	10.9	3.6	0.0
26年度	0.8	81.8	11.3	6.1	0.0
27年度	3.5	85.2	7.8	3.0	0.4
28年度	2.0	76.8	17.6	3.2	0.4

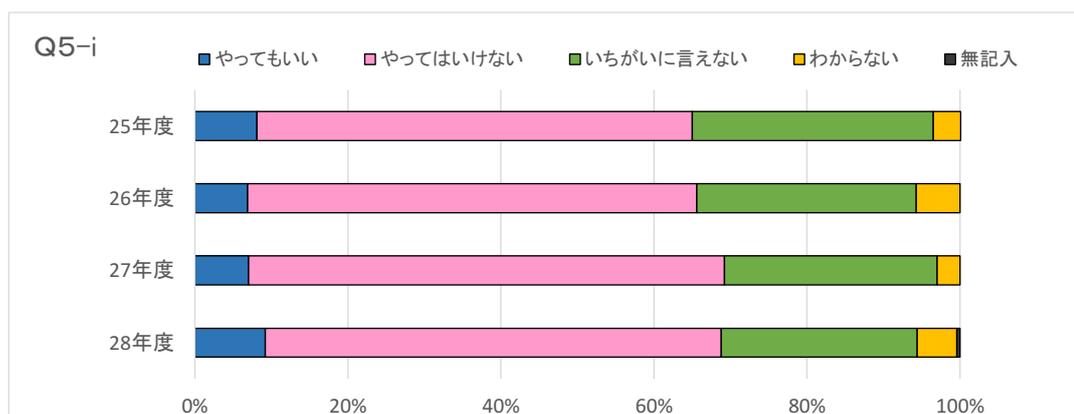


i 無断外泊をすること

年度によって変動はあるが、「やってはいけない」が6割程度で推移している。一方で、「いちがいに言えない」がやや減少している。

(単位:%)

	やってもいい	やってはいけない	いちがいに言えない	わからない	無記入
21年度	11.2	57.6	31.2		0.0
22年度	10.8	61.6	27.6		0.0
23年度	9.6	65.2	25.2		0.0
24年度	6.3	64.2	29.5		0.0
25年度	8.1	56.9	31.5	3.6	0.0
26年度	6.9	58.7	28.7	5.7	0.0
27年度	7.0	62.2	27.8	3.0	0.0
28年度	9.2	59.6	25.6	5.2	0.4

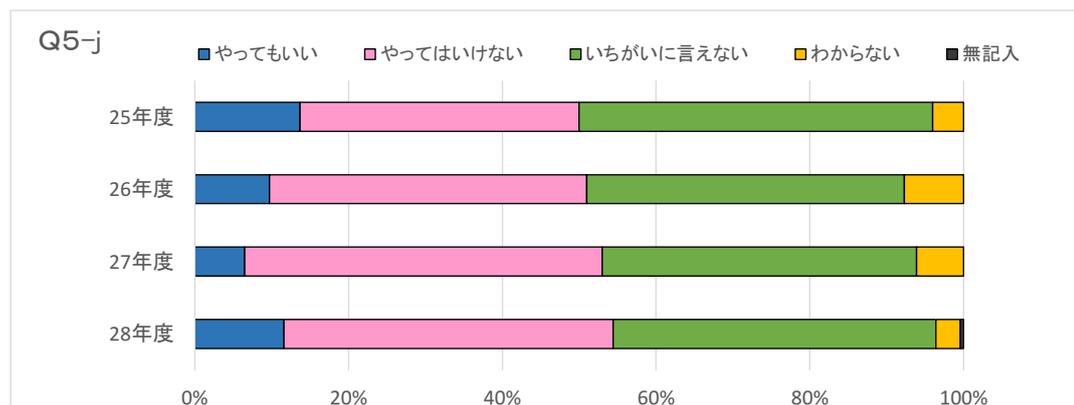


j 家出をすること

年度によって変動はあるが、「やってはいけない」と「いちがいに言えない」が4割程度で拮抗している。

(単位:%)

	やってもいい	やってはいけない	いちがいに言えない	わからない	無記入
21年度	12.8	46.0	41.2		0.0
22年度	14.8	46.0	39.2		0.0
23年度	10.8	51.2	38.0		0.0
24年度	11.8	44.7	43.5		0.0
25年度	13.7	36.3	46.0	4.0	0.0
26年度	9.7	41.3	41.3	7.7	0.0
27年度	6.5	46.5	40.9	6.1	0.0
28年度	11.6	42.8	42.0	3.2	0.4

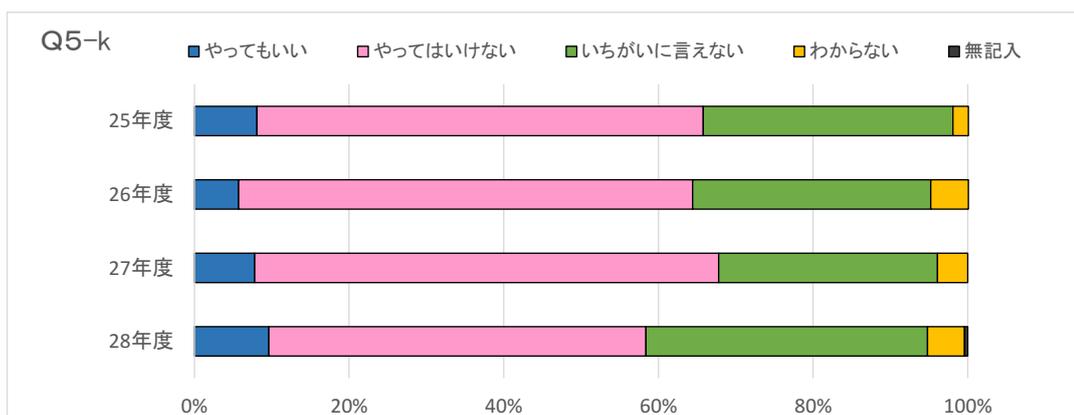


k 学校をさぼること

「やってはいけない」が5割程度で推移していたが、今年度初めて5割を切った。また、「いちがいに言えない」が3割程度で推移している。

(単位:%)

	やってもいい	やってはいけない	いちがいに言えない	わからない	無記入
21年度	12.4	59.2	28.4		0.0
22年度	9.6	58.0	32.4		0.0
23年度	6.0	70.0	24.0		0.0
24年度	6.3	60.8	32.9		0.0
25年度	8.1	57.7	32.3	2.0	0.0
26年度	5.7	58.7	30.8	4.9	0.0
27年度	7.8	60.0	28.3	3.9	0.0
28年度	9.6	48.8	36.4	4.8	0.4

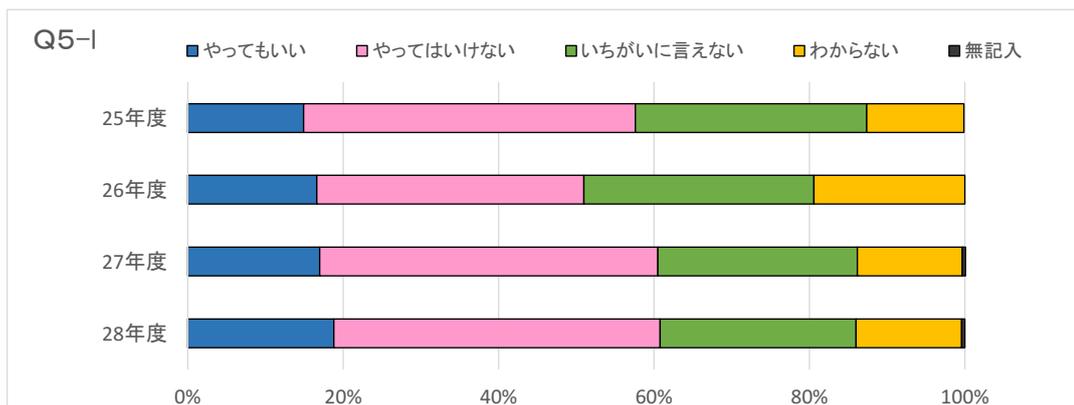


l ポルノ雑誌などを見ること

「やってはいけない」4割程度で推移し、傾向に変化は見られない。

(単位:%)

	やってもいい	やってはいけない	いちがいに言えない	わからない	無記入
21年度	24.0	40.4	35.2		0.4
22年度	19.6	34.0	46.4		0.0
23年度	15.6	44.4	40.0		0.0
24年度	15.6	42.6	41.4		0.4
25年度	14.9	42.7	29.8	12.5	0.0
26年度	16.6	34.4	29.6	19.4	0.0
27年度	17.0	43.5	25.7	13.5	0.4
28年度	18.8	42.0	25.2	13.6	0.4

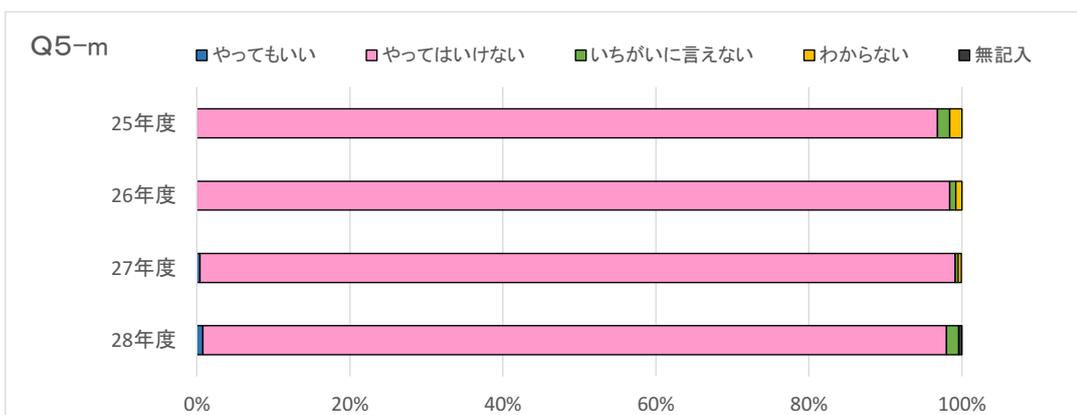


m シンナー・大麻などを吸うこと

「やってはいけない」がほぼ10割で推移しており、傾向に変化は見られない。

(単位:%)

	やってもいい	やってはいけない	いちがいに 言えない	わからない	無記入
21年度	1.2	97.6	1.2		0.0
22年度	0.8	96.0	3.2		0.0
23年度	0.0	98.4	1.6		0.0
24年度	0.0	100.0	0.0		0.0
25年度	0.0	96.8	1.6	1.6	0.0
26年度	0.0	98.4	0.8	0.8	0.0
27年度	0.4	98.7	0.4	0.4	0.0
28年度	0.8	97.2	1.6	0.0	0.4

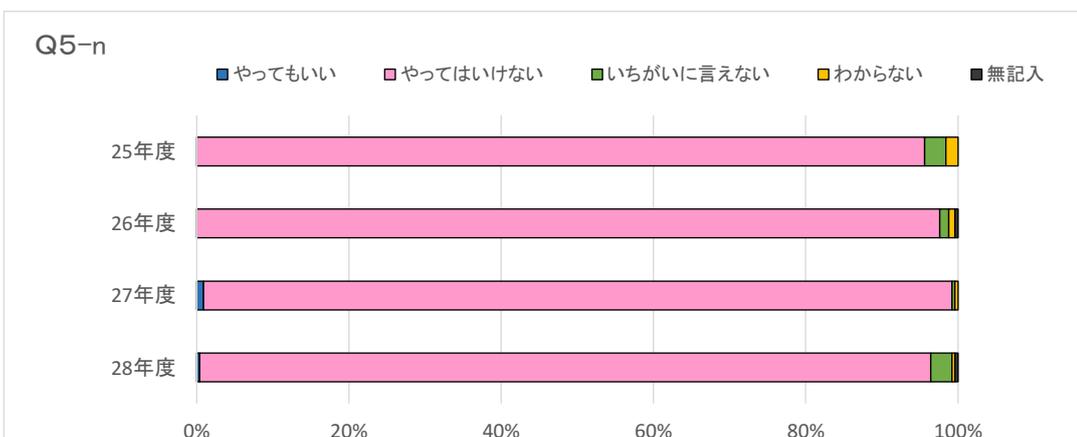


n 脱法ハーブを吸うこと

「やってはいけない」が9割強で推移している。

(単位:%)

	やってもいい	やってはいけない	いちがいに 言えない	わからない	無記入
25年度	0.0	95.6	2.8	1.6	0.0
26年度	0.0	97.6	1.2	0.8	0.4
27年度	0.9	98.3	0.4	0.4	0.0
28年度	0.4	96.0	2.8	0.4	0.4



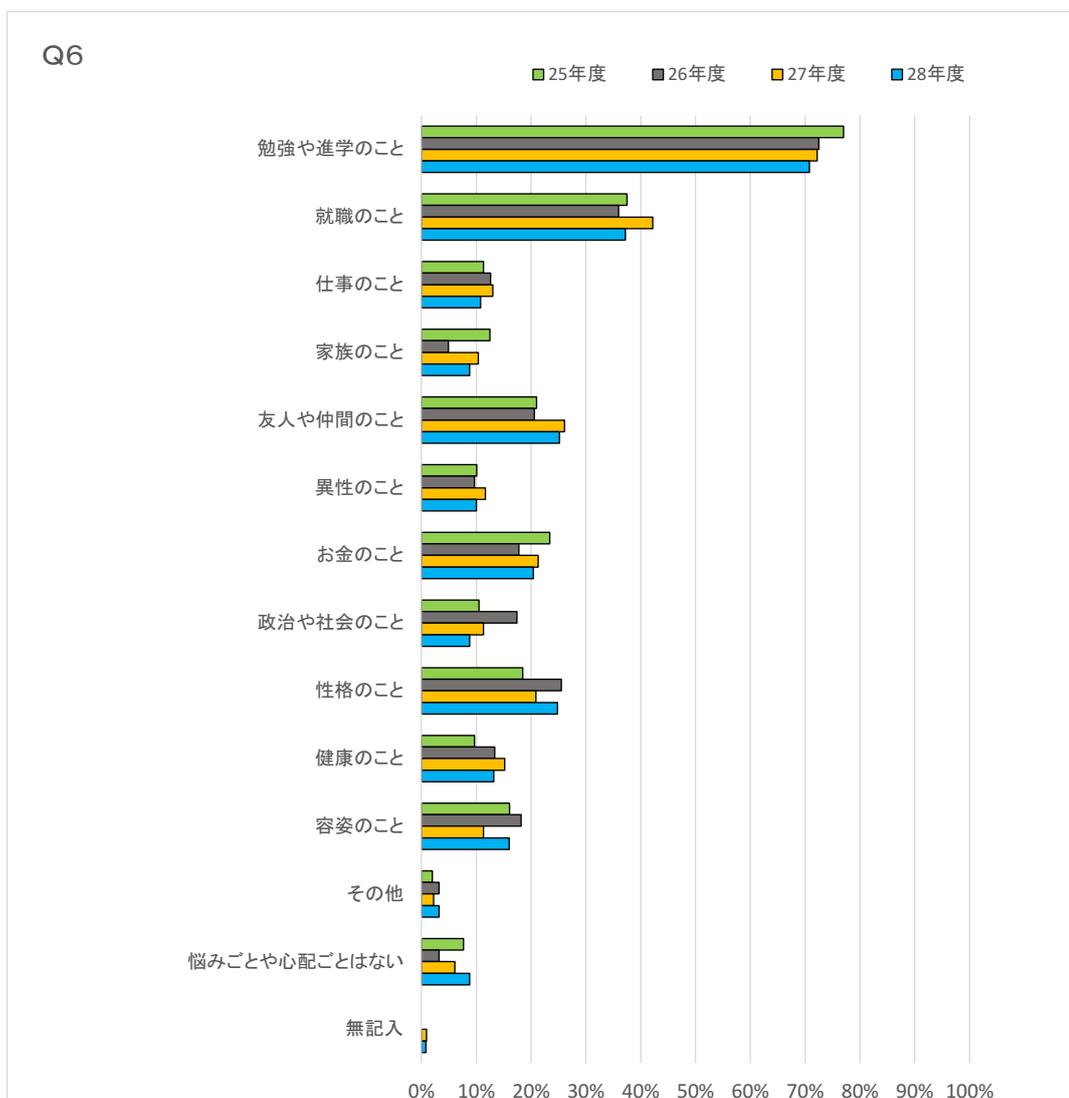
Q6 あなたには悩みごとや心配ごとがありますか。(3つまで選んで回答)
 (※23年度及び24年度の調査は6つまで選んで回答するものであったため計上していない。)

「勉強や進学に関すること」が最も多く、「就職のこと」と続く。その次は、「友人や仲間のこと」(平成27年度)、「性格のこと」(平成26年度)、「お金のこと」(平成25年度)と年度によって変動が見られる。

(単位:%)

	勉強や進学のこと	就職のこと	仕事のこと	家族のこと	友人や仲間のこと	異性のこと	お金のこと
25年度	77.0	37.5	11.3	12.5	21.0	10.1	23.4
26年度	72.5	36.0	12.6	4.9	20.6	9.7	17.8
27年度	72.2	42.2	13.0	10.4	26.1	11.7	21.3
28年度	70.8	37.2	10.8	8.8	25.2	10.0	20.4

	政治や社会のこと	性格のこと	健康のこと	容姿のこと	その他	悩みごとや心配ごとはない	無記入
25年度	10.5	18.5	9.7	16.1	2.0	7.7	0.0
26年度	17.4	25.5	13.4	18.2	3.2	3.2	0.0
27年度	11.3	20.9	15.2	11.3	2.2	6.1	0.9
28年度	8.8	24.8	13.2	16.0	3.2	8.8	0.8



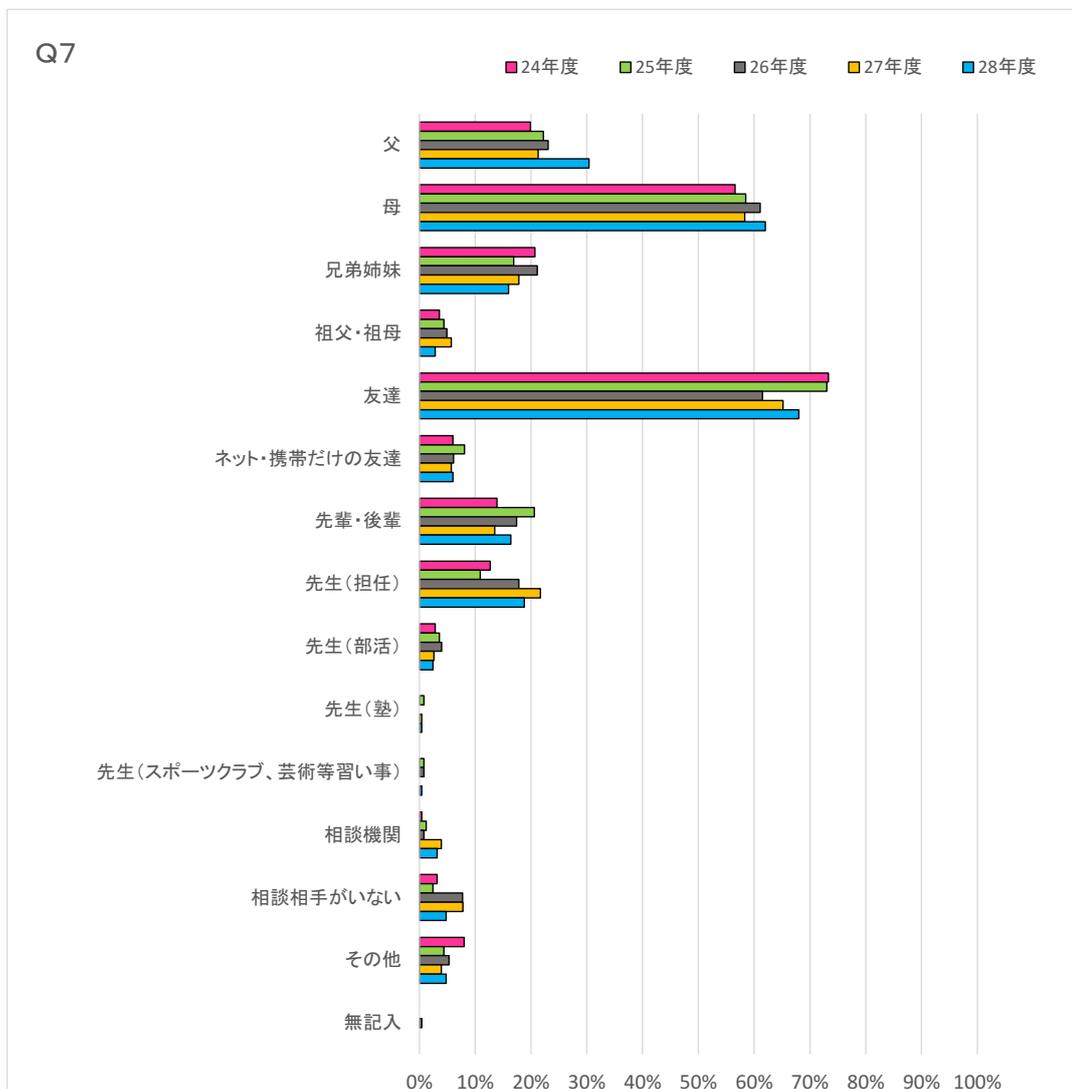
Q7 あなたは悩みごとがあったときは、誰に相談しますか。(3つまで選んで回答)

「友達」が最も多く、「母」と続く。その次は、「父」(平成28年度)、「先生(担任)」(平成27年度)、「兄弟姉妹」(平成24年度)と年度によって変動が見られる。また「相談機関」、「相談相手がない」が増加傾向にある。

(単位:%)

	父	母	兄弟姉妹	祖父・祖母	友達	ネット・携帯 だけの友達	先輩・後輩	先生(担任)
24年度	19.9	56.6	20.7	3.6	73.3	6.0	13.9	12.7
25年度	22.2	58.5	16.9	4.4	73.0	8.1	20.6	10.9
26年度	23.1	61.1	21.1	4.9	61.5	6.1	17.4	17.8
27年度	21.3	58.3	17.8	5.7	65.2	5.7	13.5	21.7
28年度	30.4	62.0	16.0	2.8	68.0	6.0	16.4	18.8

	先生(部活)	先生(塾)	先生(ス ポーツクラ ブ、芸術等 習い事)	相談機関	相談相手 がない	その他	無記入
24年度	2.8	0.0	0.0	0.4	3.2	8.0	0.0
25年度	3.6	0.8	0.8	1.2	2.4	4.4	0.0
26年度	4.0	0.0	0.8	0.8	7.7	5.3	0.4
27年度	2.6	0.4	0.0	3.9	7.8	3.9	0.0
28年度	2.4	0.4	0.4	3.2	4.8	4.8	0.0



IV 学校生活について

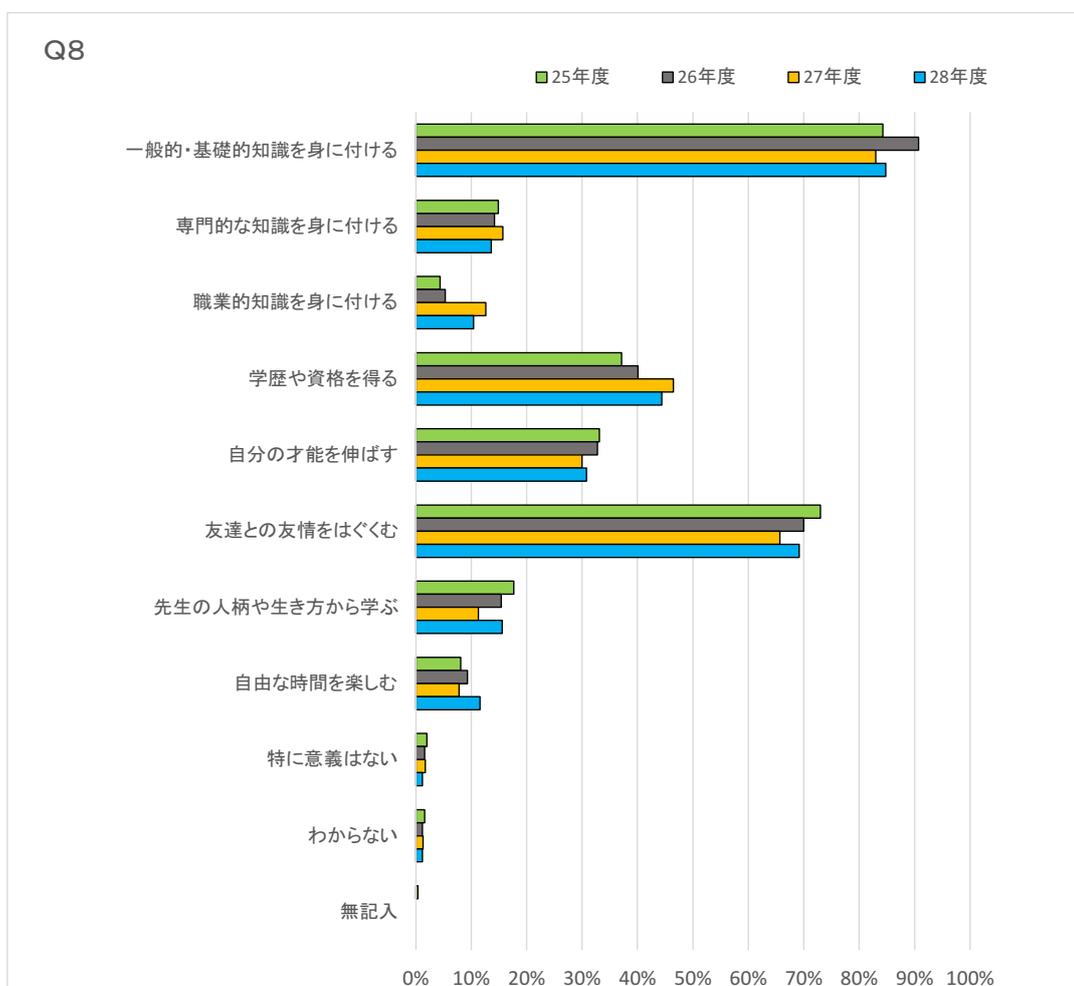
Q8 あなたにとって、学校に通うことは、どのような意義がありますか。(3つまで選んで回答)
 (※23年度及び24年度の調査は6つまで選んで回答するものであったため計上していない。)

「一般的・基礎的知識を身につける」が最も多く、「友達との友情をはぐくむ」、「学歴や資格を得る」と続く傾向に変化は見られない。なお、「学歴や資格を得る」、「職業的知識を身につける」が増加傾向にあるのに対し、「友達との友情をはぐくむ」が減少傾向にある。

(単位:%)

	一般的・基礎的知識を身につける	専門的な知識を身につける	職業的知識を身につける	学歴や資格を得る	自分の才能を伸ばす	友達との友情をはぐくむ
25年度	84.3	14.9	4.4	37.1	33.1	73.0
26年度	90.7	14.2	5.3	40.1	32.8	70.0
27年度	83.0	15.7	12.6	46.5	30.0	65.7
28年度	84.8	13.6	10.4	44.4	30.8	69.2

	先生の人柄や生き方から学ぶ	自由な時間を楽しむ	特に意義はない	わからない	無記入
25年度	17.7	8.1	2.0	1.6	0.4
26年度	15.4	9.3	1.6	1.2	0.0
27年度	11.3	7.8	1.7	1.3	0.0
28年度	15.6	11.6	1.2	1.2	0.0



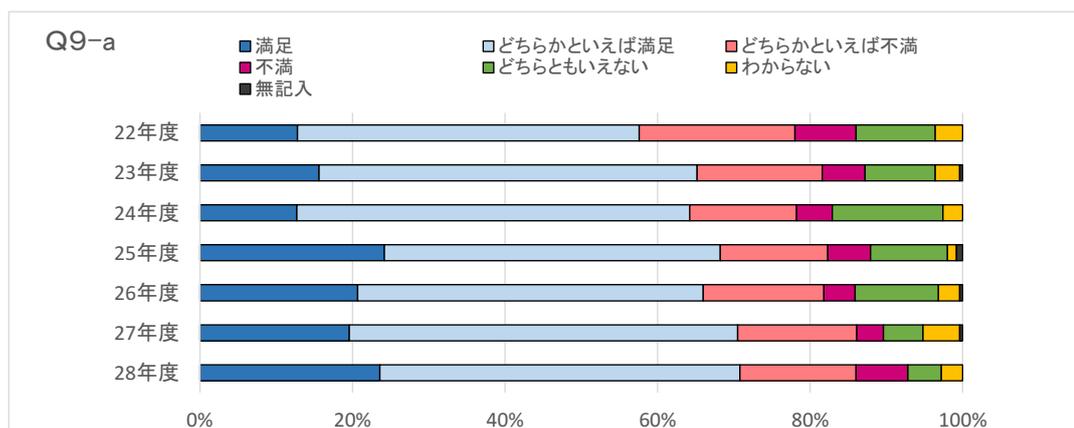
Q9 あなたは、学校での次のそれぞれについて、満足していますか。

a 授業の内容ややり方のこと

肯定意見(「満足」+「どちらかといえば満足」)が増加傾向にある。

(単位:%)

	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満	どちらともいえない	わからない	無記入
22年度	12.8	44.8	20.4	8.0	10.4	3.6	0.0
23年度	15.6	49.6	16.4	5.6	9.2	3.2	0.4
24年度	12.7	51.5	14.0	4.7	14.5	2.6	0.0
25年度	24.2	44.0	14.1	5.6	10.1	1.2	0.8
26年度	20.7	45.3	15.8	4.1	10.9	2.8	0.4
27年度	19.6	50.9	15.6	3.5	5.2	4.8	0.4
28年度	23.6	47.2	15.2	6.8	4.4	2.8	0.0

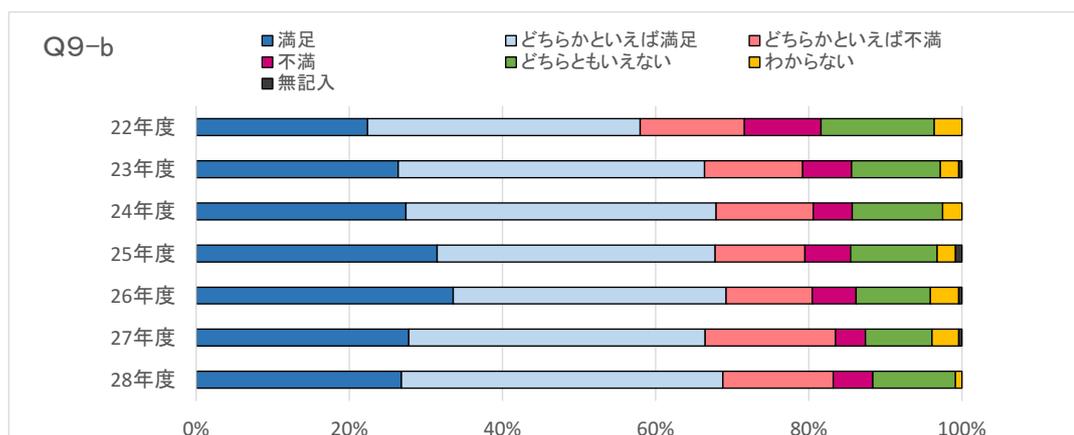


b 先生のこと

肯定意見(「満足」+「どちらかといえば満足」)が6割強程度で推移している。

(単位:%)

	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満	どちらともいえない	わからない	無記入
22年度	22.4	35.6	13.6	10.0	14.8	3.6	0.0
23年度	26.4	40.0	12.8	6.4	11.6	2.4	0.4
24年度	27.4	40.5	12.7	5.1	11.8	2.5	0.0
25年度	31.5	36.3	11.7	6.0	11.3	2.4	0.8
26年度	33.6	35.6	11.3	5.7	9.7	3.7	0.4
27年度	27.8	38.7	17.0	3.9	8.7	3.5	0.4
28年度	26.8	42.0	14.4	5.2	10.8	0.8	0.0

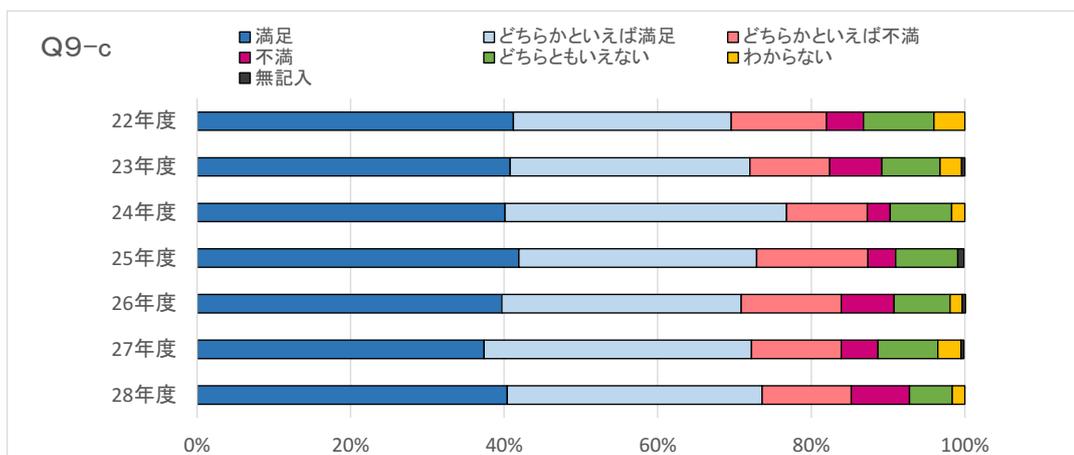


c クラスメイトのこと

肯定意見(「満足」+「どちらかといえば満足」)が、7割程度で推移している。

(単位:%)

	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満	どちらともいえない	わからない	無記入
22年度	41.2	28.4	12.4	4.8	9.2	4.0	0.0
23年度	40.8	31.2	10.4	6.8	7.6	2.8	0.4
24年度	40.1	36.7	10.5	3.0	8.0	1.7	0.0
25年度	41.9	31.0	14.5	3.6	8.1	0.0	0.8
26年度	39.7	31.2	13.0	6.9	7.3	1.6	0.4
27年度	37.4	34.8	11.7	4.8	7.8	3.0	0.4
28年度	40.4	33.2	11.6	7.6	5.6	1.6	0.0

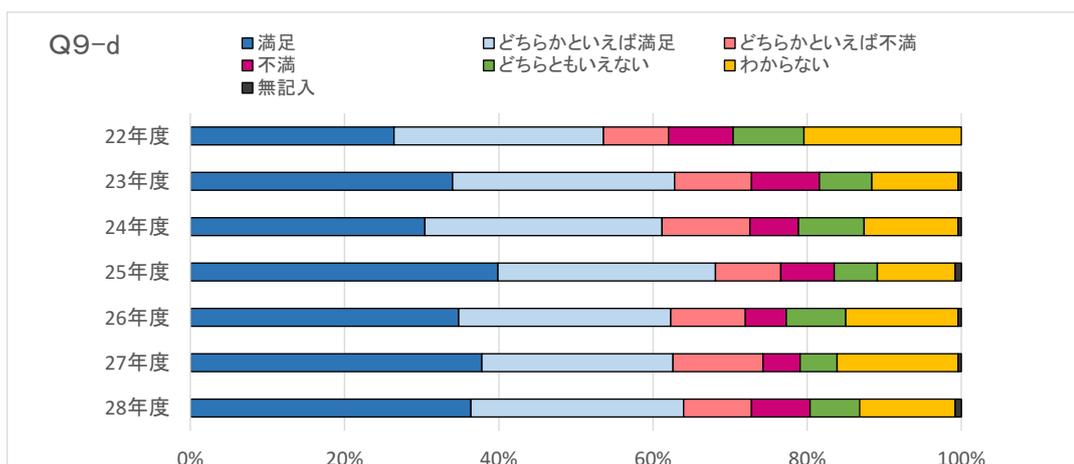


d 部活動やクラブ活動のこと

年度によって変動はあるが、平成25年度まで増加傾向にあった肯定意見(「満足」+「どちらかといえば満足」)が、その後6割程度で推移している。

(単位:%)

	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満	どちらともいえない	わからない	無記入
22年度	26.4	27.2	8.4	8.4	9.2	20.4	0.0
23年度	34.0	28.8	10.0	8.8	6.8	11.2	0.4
24年度	30.4	30.8	11.4	6.3	8.5	12.2	0.4
25年度	39.9	28.2	8.5	6.9	5.6	10.1	0.8
26年度	34.8	27.5	9.7	5.3	7.7	14.6	0.4
27年度	37.8	24.8	11.7	4.8	4.8	15.7	0.4
28年度	36.4	27.6	8.8	7.6	6.4	12.4	0.8

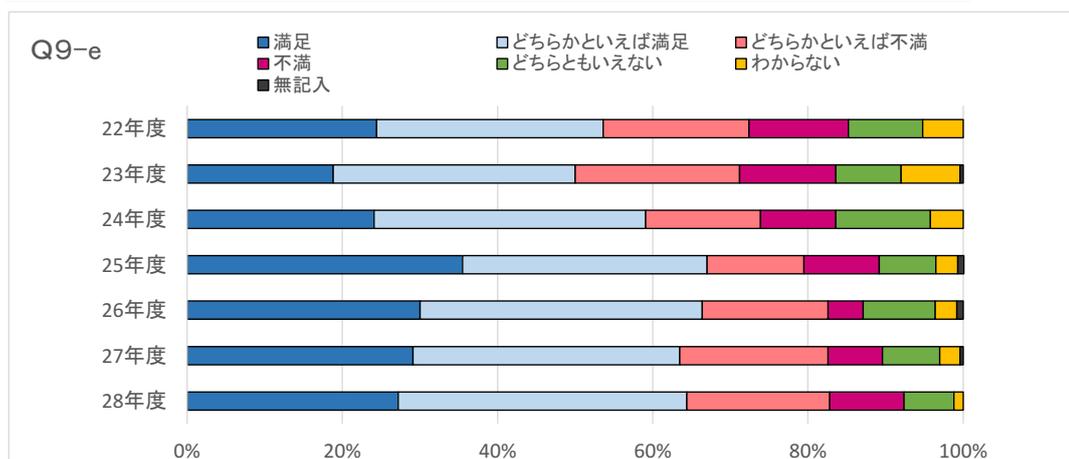


e 学校生活のきまりのこと

年度によって変動はあるが、平成25年度まで増加傾向にあった肯定意見(「満足」+「どちらかといえば満足」)が、その後減少傾向に転じている。

(単位:%)

	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満	どちらともいえない	わからない	無記入
22年度	24.4	29.2	18.8	12.8	9.6	5.2	0.0
23年度	18.8	31.2	21.2	12.4	8.4	7.6	0.4
24年度	24.1	35.0	14.8	9.7	12.2	4.2	0.0
25年度	35.5	31.5	12.5	9.7	7.3	2.8	0.8
26年度	30.0	36.4	16.2	4.5	9.3	2.8	0.8
27年度	29.1	34.4	19.1	7.0	7.4	2.6	0.4
28年度	27.2	37.2	18.4	9.6	6.4	1.2	0.0

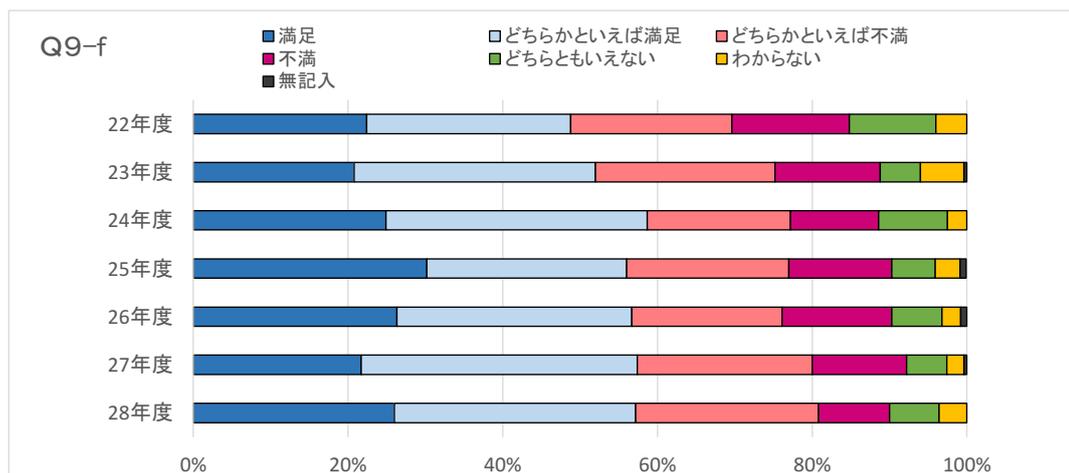


f 学校の設備や施設のこと

肯定意見(「満足」+「どちらかといえば満足」)が5割強程度で推移している。

(単位:%)

	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満	どちらともいえない	わからない	無記入
22年度	22.4	26.4	20.8	15.2	11.2	4.0	0.0
23年度	20.8	31.2	23.2	13.6	5.2	5.6	0.4
24年度	24.9	33.8	18.5	11.4	8.9	2.5	0.0
25年度	30.2	25.8	21.0	13.3	5.6	3.2	0.8
26年度	26.3	30.4	19.4	14.2	6.5	2.4	0.8
27年度	21.7	35.7	22.6	12.2	5.2	2.2	0.4
28年度	26.0	31.2	23.6	9.2	6.4	3.6	0.0

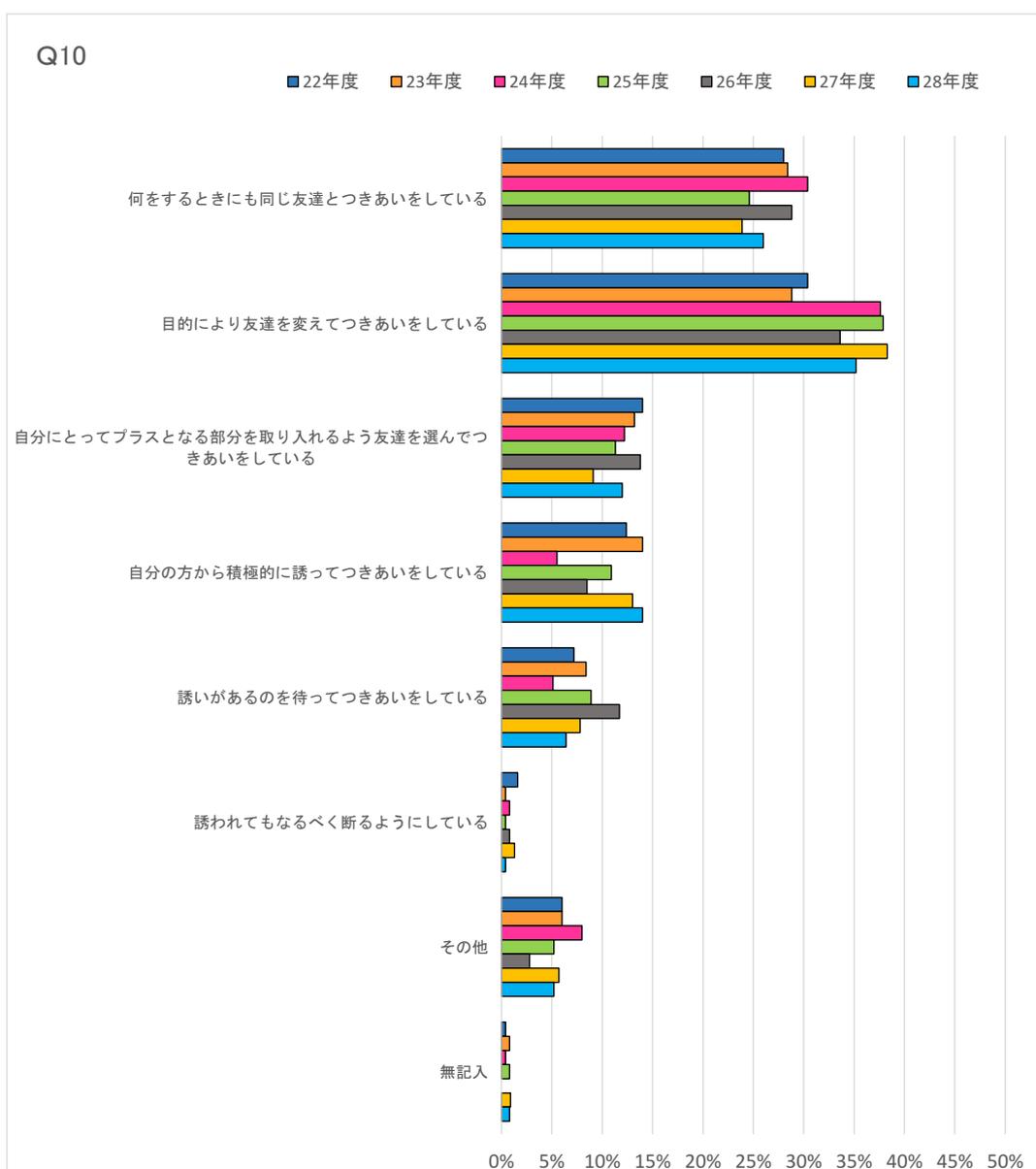


Q10 あなたは、友達とどのようにつきあっていますか。

「目的により友達を変えて付き合いをしている」が最も多く、「何をするときにも同じ友達とつきあいをしている」が続く。その次は、「自分にとってプラスとなる部分を取り入れるよう友達を選んでつきあいをしている」(平成26年度)、「自分の方から積極的に誘ってつきあいをしている」(平成23・28年度)と年度によって変動が見られる。

(単位:%)

	何をするときにも同じ友達とつきあいをしている	目的により友達を変えてつきあいをしている	自分にとってプラスとなる部分を取り入れるよう友達を選んでつきあいをしている	自分の方から積極的に誘ってつきあいをしている	誘いがあるのを待ってつきあいをしている	誘われてもなるべく断るようにしている	その他	無記入
22年度	28.0	30.4	14.0	12.4	7.2	1.6	6.0	0.4
23年度	28.4	28.8	13.2	14.0	8.4	0.4	6.0	0.8
24年度	30.4	37.6	12.2	5.5	5.1	0.8	8.0	0.4
25年度	24.6	37.9	11.3	10.9	8.9	0.4	5.2	0.8
26年度	28.8	33.6	13.8	8.5	11.7	0.8	2.8	0.0
27年度	23.9	38.3	9.1	13.0	7.8	1.3	5.7	0.9
28年度	26.0	35.2	12.0	14.0	6.4	0.4	5.2	0.8



V 働くことについて

Q11 あなたは、働くのは何のためだと思いますか。(3つまで選んで回答)

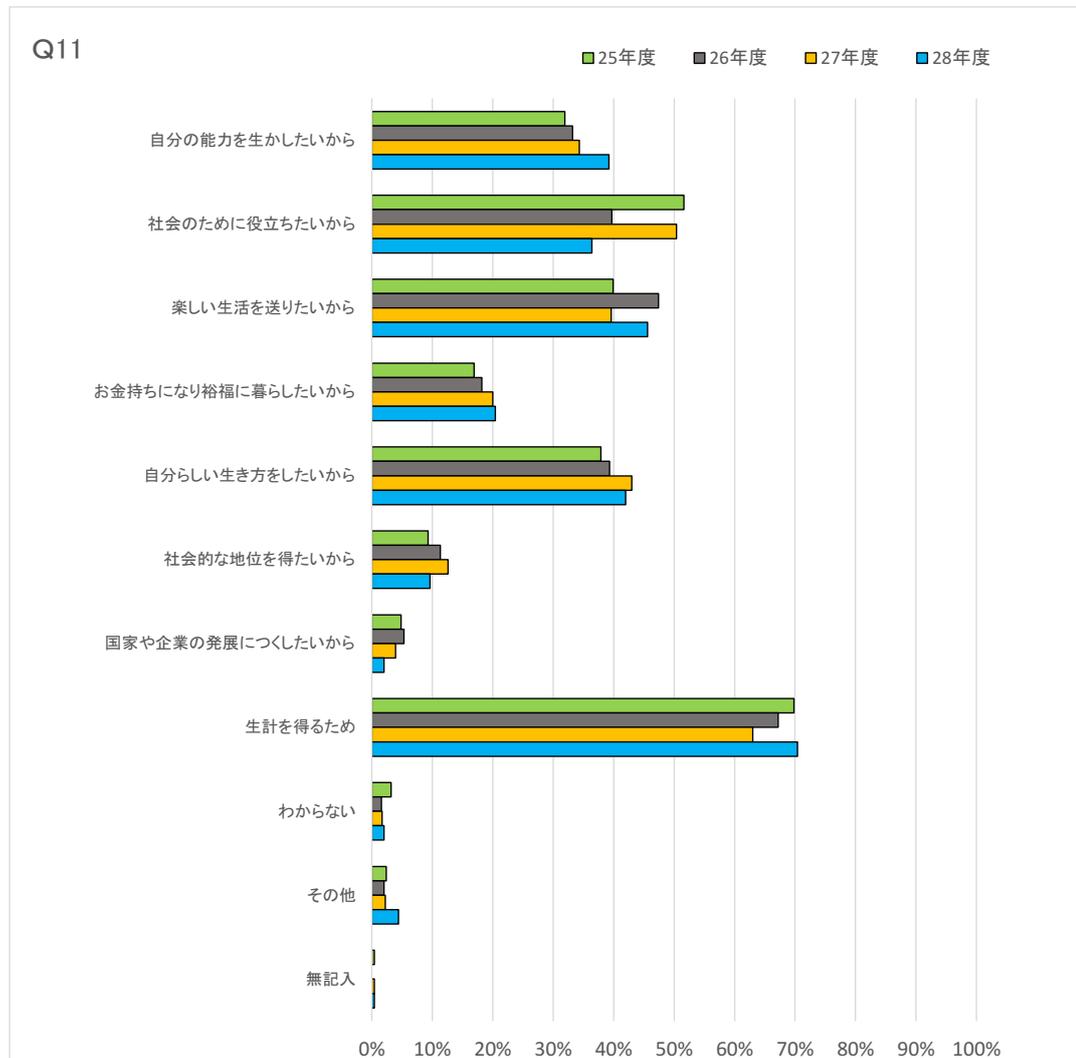
(※23年度及び24年度の調査は6つまで選んで回答するものであったため計上していない。)

「生計を得るため」が最も多く、「自分の能力を生かしたいから」、「社会のために役立ちたいから」、「楽しい生活を送りたいから」、「自分らしい生き方をしたいから」が3割を超えている。また、「お金持ちになり裕福に暮らしたいから」は2割程度、「社会的な地位を得たいから」は1割程度にとどまった。

(単位：%)

	自分の能力を生かしたいから	社会のために役立ちたいから	楽しい生活を送りたいから	お金持ちになり裕福に暮らしたいから	自分らしい生き方をしたいから	社会的な地位を得たいから
25年度	31.9	51.6	39.9	16.9	37.9	9.3
26年度	33.2	39.7	47.4	18.2	39.3	11.3
27年度	34.3	50.4	39.6	20.0	43.0	12.6
28年度	39.2	36.4	45.6	20.4	42.0	9.6

	国家や企業の発展につくしたいから	生計を得るため	わからない	その他	無記入
25年度	4.8	69.8	3.2	2.4	0.4
26年度	5.3	67.2	1.6	2.0	0.0
27年度	3.9	63.0	1.7	2.2	0.4
28年度	2.0	70.4	2.0	4.4	0.4



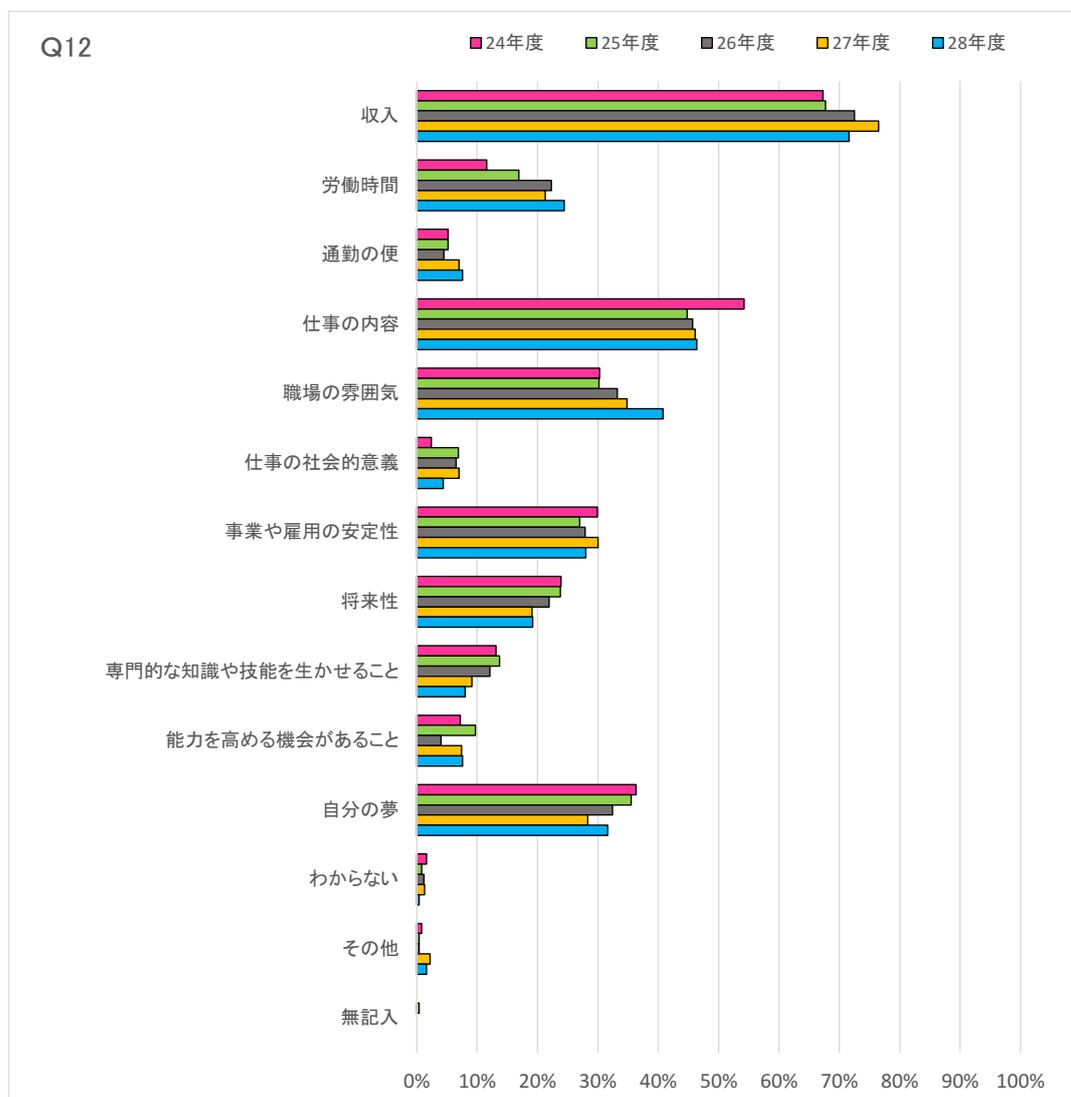
Q12 あなたは、仕事を選ぶ際に、どのようなことを重視しますか。(3つまで選んで回答)

「収入」が最も多く、その次は「仕事の内容」、「職場の雰囲気」、「自分の夢」と続く。なお、「収入」、「職場の雰囲気」、「労働時間」が増加傾向にあり、「自分の夢」、「将来性」、「専門的な知識や技能を生かせること」は減少傾向にある。

(単位:%)

	収入	労働時間	通勤の便	仕事の内容	職場の雰囲気	仕事の社会的意義	事業や雇用の安定性
24年度	67.3	11.6	5.2	54.2	30.3	2.4	29.9
25年度	67.7	16.9	5.2	44.8	30.2	6.9	27.0
26年度	72.5	22.3	4.5	45.7	33.2	6.5	27.9
27年度	76.5	21.3	7.0	46.1	34.8	7.0	30.0
28年度	71.6	24.4	7.6	46.4	40.8	4.4	28.0

	将来性	専門的な知識や技能を生かせること	能力を高める機会があること	自分の夢	わからない	その他	無記入
24年度	23.9	13.1	7.2	36.3	1.6	0.8	0.0
25年度	23.8	13.7	9.7	35.5	0.8	0.4	0.4
26年度	21.9	12.1	4.0	32.4	1.2	0.4	0.0
27年度	19.1	9.1	7.4	28.3	1.3	2.2	0.0
28年度	19.2	8.0	7.6	31.6	0.4	1.6	0.0



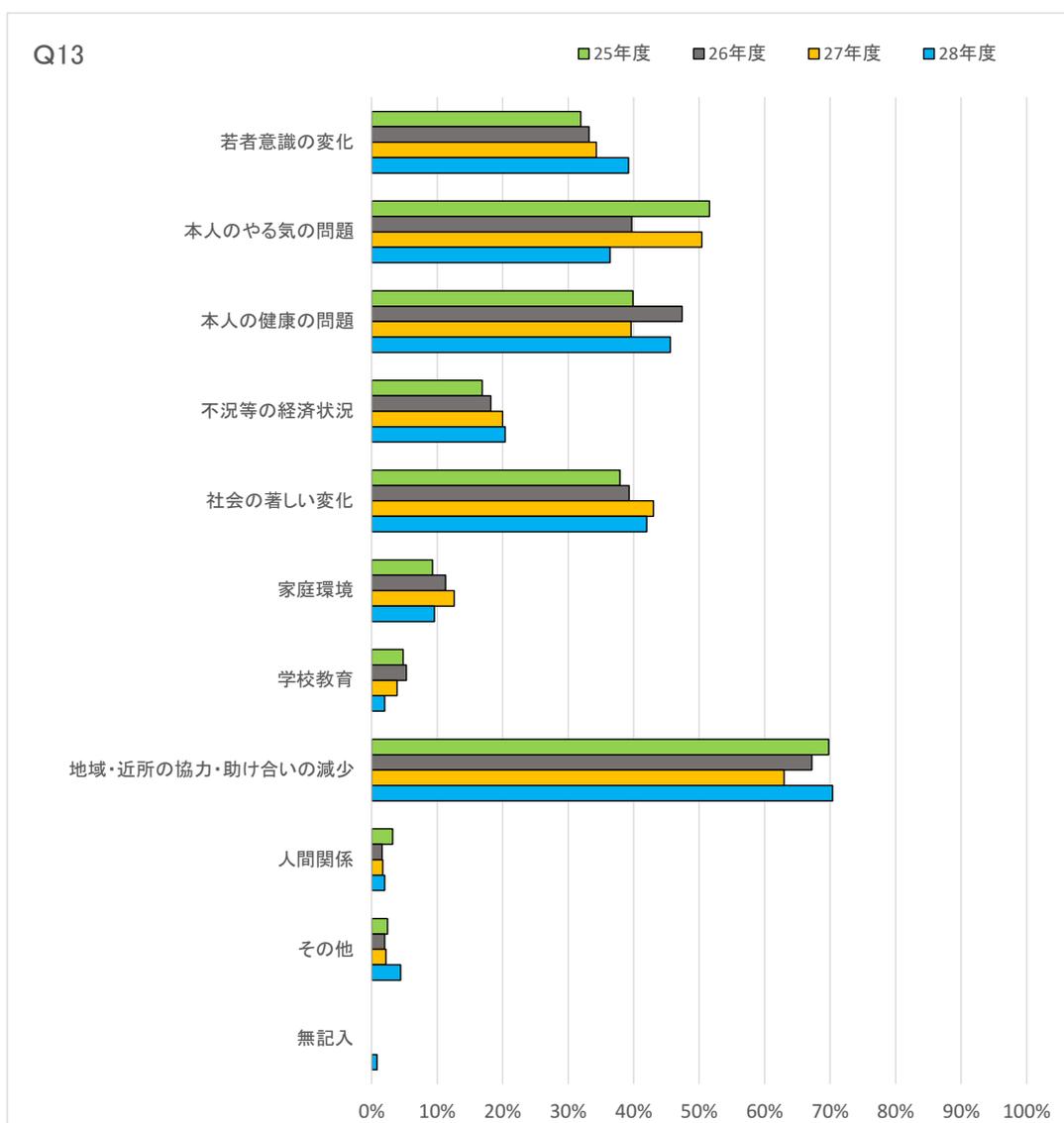
Q13 青少年がニートになると思われる要因はどこにあると思いますか(3つまで選んで回答)

「地域・近所の協力・助け合いの減少」が最も多く、年度によって変動はあるが、次に「本人のやる気の問題」(平成25年度・平成27年度)、「本人の健康の問題」(平成26年度・平成28年度)、「社会の著しい変化」(平成27年度・平成28年度)が続いている。

(単位:%)

	若者意識の変化	本人のやる気の問題	本人の健康の問題	不況等の経済状況	社会の著しい変化	家庭環境
25年度	31.9	51.6	39.9	16.9	37.9	9.3
26年度	33.2	39.7	47.4	18.2	39.3	11.3
27年度	34.3	50.4	39.6	20.0	43.0	12.6
28年度	39.2	36.4	45.6	20.4	42.0	9.6

	学校教育	地域・近所の協力・助け合いの減少	人間関係	その他	無記入
25年度	4.8	69.8	3.2	2.4	0.0
26年度	5.3	67.2	1.6	2.0	0.0
27年度	3.9	63.0	1.7	2.2	0.0
28年度	2.0	70.4	2.0	4.4	0.8



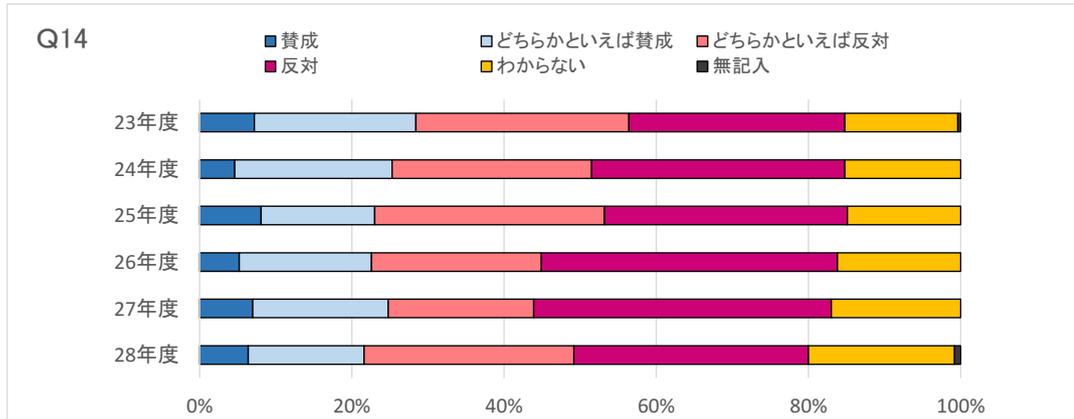
VI 男女の役割や結婚について

Q14 あなたは、「男は外で働き、女は家庭を守るべきだ。」という考え方がありますが、どう思いますか。

否定意見(「どちらかといえば反対」+「反対」)は平成25年度まで増加傾向にあったが、同年から減少傾向に転じた。また、「わからない」が増加傾向にある。

(単位:%)

	賛成	どちらかといえば賛成	どちらかといえば反対	反対	わからない	無記入
23年度	7.2	21.2	28.0	28.4	14.8	0.4
24年度	4.6	20.7	26.2	33.3	15.2	0.0
25年度	8.1	14.9	30.2	31.9	14.9	0.0
26年度	5.2	17.4	22.3	38.9	16.2	0.0
27年度	7.0	17.8	19.1	39.1	17.0	0.0
28年度	6.4	15.2	27.6	30.8	19.2	0.8

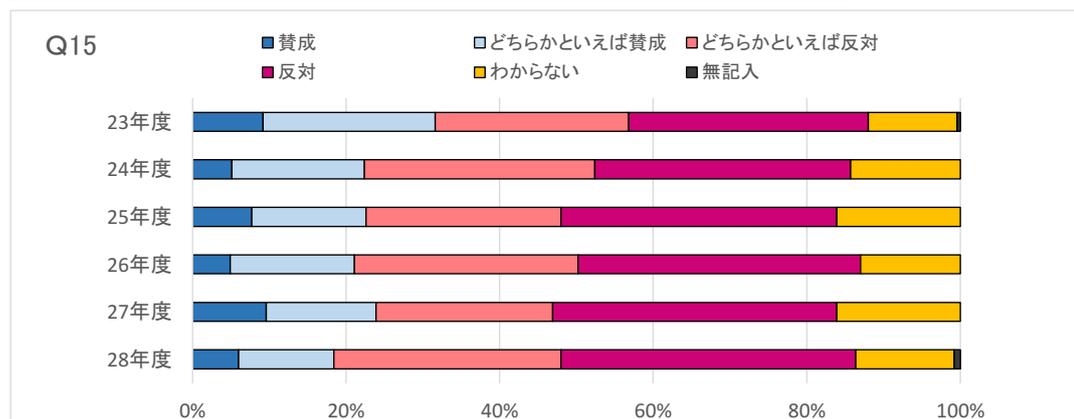


Q15 あなたは、「子どもが小さいときは、子どもの世話をするのは、母親でなければならない。」という考え方がありますが、どう思いますか。

年度によって変動はあるが、否定意見(「どちらかといえば反対」+「反対」)が6割前後で推移している。また、強い否定意見である「反対」が増加傾向にある。

(単位:%)

	賛成	どちらかといえば賛成	どちらかといえば反対	反対	わからない	無記入
23年度	9.2	22.4	25.2	31.2	11.6	0.4
24年度	5.1	17.3	30.0	33.3	14.3	0.0
25年度	7.7	14.9	25.4	35.9	16.1	0.0
26年度	4.9	16.2	29.1	36.8	13.0	0.0
27年度	9.6	14.3	23.0	37.0	16.1	0.0
28年度	6.0	12.4	29.6	38.4	12.8	0.8

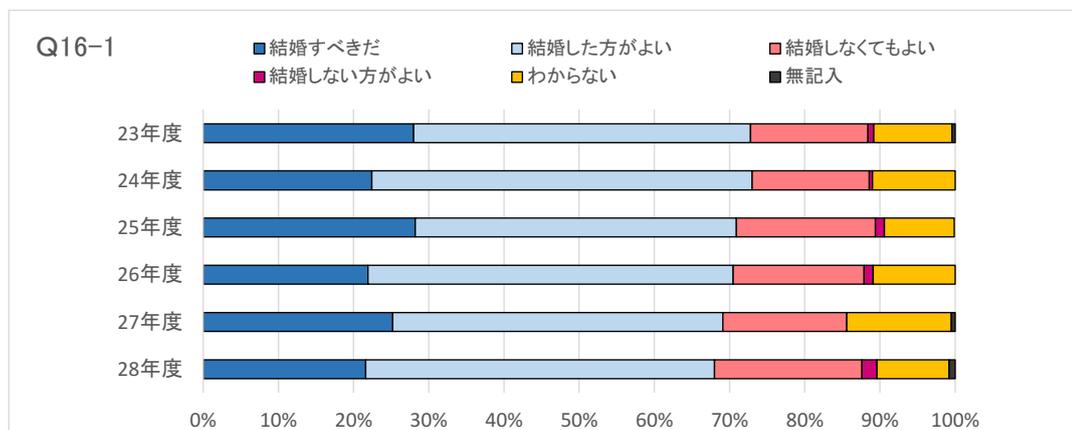


Q16-1 あなたは、結婚についてどうお考えですか。

肯定意見(「結婚すべきだ」+「結婚した方がよい」)が多数であるが、減少傾向にあり、否定意見(「結婚しない方がよい」+「結婚しなくてもよい」)が、今年度初めて2割を超えた。

(単位:%)

	結婚すべきだ	結婚した方がよい	結婚しなくてもよい	結婚しない方がよい	わからない	無記入
23年度	28.0	44.8	15.6	0.8	10.4	0.4
24年度	22.4	50.6	15.6	0.4	11.0	0.0
25年度	28.2	42.7	18.5	1.2	9.3	0.0
26年度	21.9	48.6	17.4	1.2	10.9	0.0
27年度	25.2	43.9	16.5	0.0	13.9	0.5
28年度	21.6	46.4	19.6	2.0	9.6	0.8



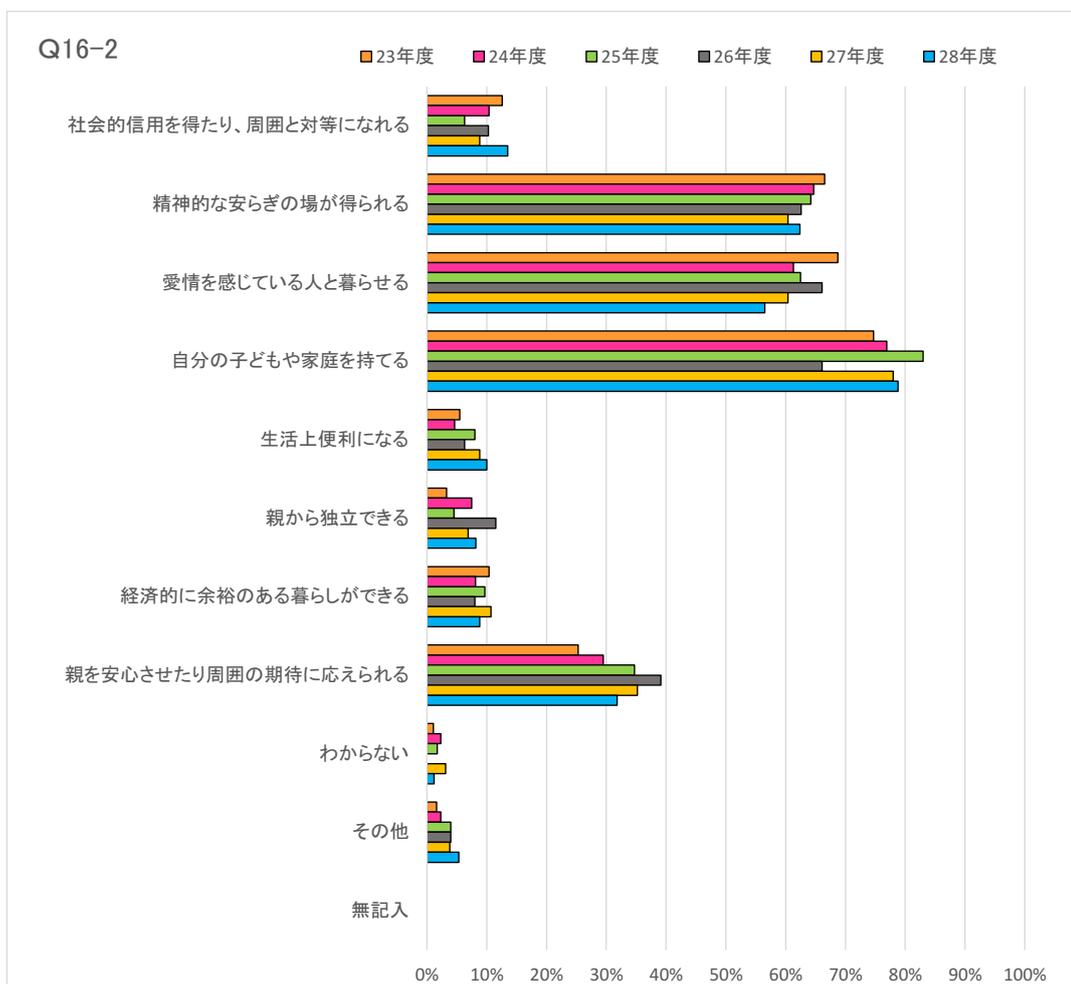
Q16-2 Q16-1で、「①結婚すべきだ」又は「②結婚した方がよい」と答えた理由は、
(3つまで選んで回答)

「自分の子どもや家庭を持てる」が最も多い。次は、年度によって変動があり、「精神的な安らぎの場が得られる」(平成24・25年度)、「愛情を感じている人と暮らせる」(平成23・26年度)となっている。また、「親を安心させたり周囲の期待に応えられる」が3割程度ある。

(単位:%)

	社会的信用を得たり、周囲と対等になれる	精神的な安らぎの場が得られる	愛情を感じている人と暮らせる	自分の子どもや家庭を持てる	生活上便利になる	親から独立できる	経済的に余裕のある暮らしができる
23年度	12.6	66.5	68.7	74.7	5.5	3.3	10.4
24年度	10.4	64.7	61.3	76.9	4.6	7.5	8.1
25年度	6.3	64.2	62.5	83.0	8.0	4.5	9.7
26年度	10.3	62.6	66.1	66.1	6.3	11.5	8.0
27年度	8.8	60.4	60.4	78.0	8.8	6.9	10.7
28年度	13.5	62.4	56.5	78.8	10.0	8.2	8.8

	親を安心させたり周囲の期待に応えられる	わからない	その他	無記入
23年度	25.3	1.1	1.6	0.0
24年度	29.5	2.3	2.3	0.0
25年度	34.7	1.7	4.0	0.0
26年度	39.1	0.0	4.0	0.0
27年度	35.2	3.1	3.8	0.0
28年度	31.8	1.2	5.3	0.0



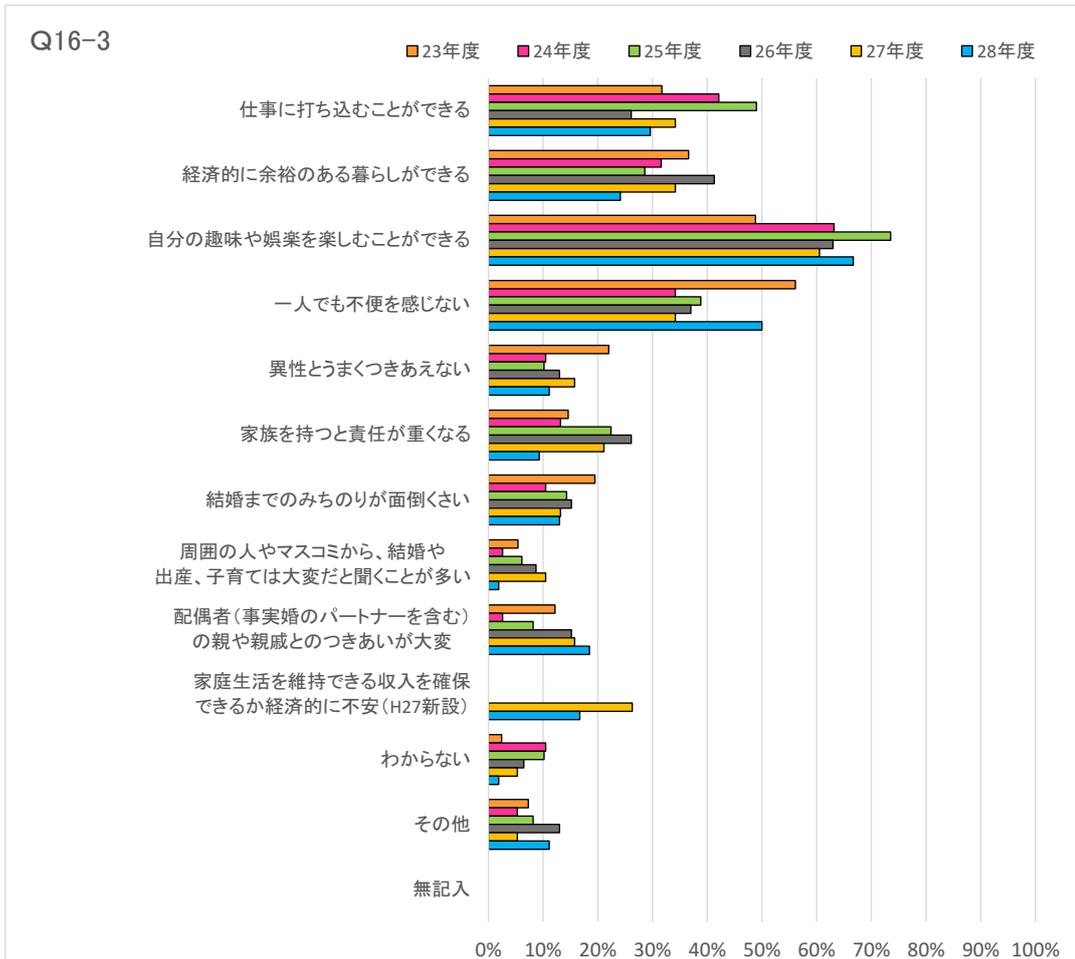
Q16-3 Q16-1で「③結婚しなくてもよい」又は「④結婚しない方がよい」と答えた理由は。
(3つまで選んで回答)

平成24年度に、「一人でも不便を感じない」と「自分の趣味や娯楽を楽しむことができる」が逆転しており、以後、「自分の趣味や娯楽を楽しむことができる」が最も多い。次は年度により変動があり、「一人でも不便を感じない」(平成23年度)、「仕事に打ち込むことができる」(平成25年度)、「経済的に余裕のある暮らしができる」(平成26年度)と続く。

(単位:%)

	仕事に打ち込むことができる	経済的に余裕のある暮らしができる	自分の趣味や娯楽を楽しむことができる	一人でも不便を感じない	異性とうまくつきあえない	家族を持つと責任が重くなる	結婚までのみちのりが面倒くさい
23年度	31.7	36.6	48.8	56.1	22.0	14.6	19.5
24年度	42.1	31.6	63.2	34.2	10.5	13.2	10.5
25年度	49.0	28.6	73.5	38.8	10.2	22.4	14.3
26年度	26.1	41.3	63.0	37.0	13.0	26.1	15.2
27年度	34.2	34.2	60.5	34.2	15.8	21.1	13.2
28年度	29.6	24.1	66.7	50.0	11.1	9.3	13.0

	周囲の人やマスコミから、結婚や出産、子育ては大変だと聞くことが多い	配偶者(事実婚のパートナーを含む)の親や親戚とのつきあいが大変	家庭生活を維持できる収入を確保できるか経済的に不安(H27~)	わからない	その他	無記入
23年度	5.4	12.2		2.4	7.3	0.0
24年度	2.6	2.6		10.5	5.3	0.0
25年度	6.1	8.2		10.2	8.2	0.0
26年度	8.7	15.2		6.5	13.0	0.0
27年度	10.5	15.8	26.3	5.3	5.3	0.0
28年度	1.9	18.5	16.7	1.9	11.1	0.0



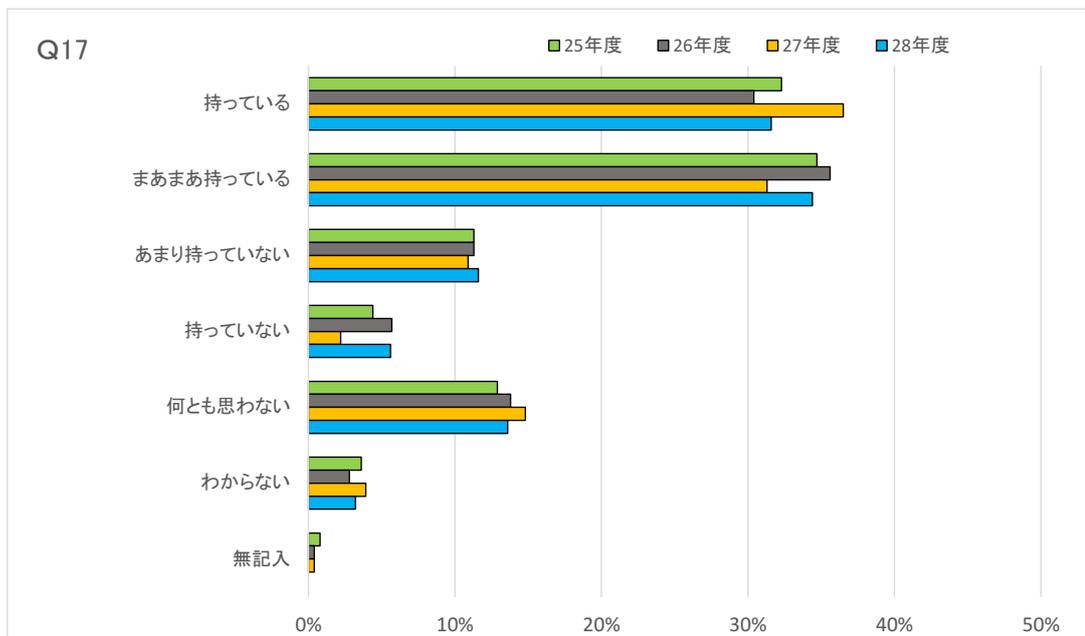
Ⅶ 地域やこれからの社会について

Q17 あなたは、今住んでいる地域(市町村)に誇りを持っていますか。

肯定意見(「持っている」+「まあまあ持っている」)が6割強程度で推移しており、傾向に変化は見られない。

(単位:%)

	持っている	まあまあ持っている	あまり持っていない	持っていない	何とも思わない	わからない	無記入
25年度	32.3	34.7	11.3	4.4	12.9	3.6	0.8
26年度	30.4	35.6	11.3	5.7	13.8	2.8	0.4
27年度	36.5	31.3	10.9	2.2	14.8	3.9	0.4
28年度	31.6	34.4	11.6	5.6	13.6	3.2	0.0

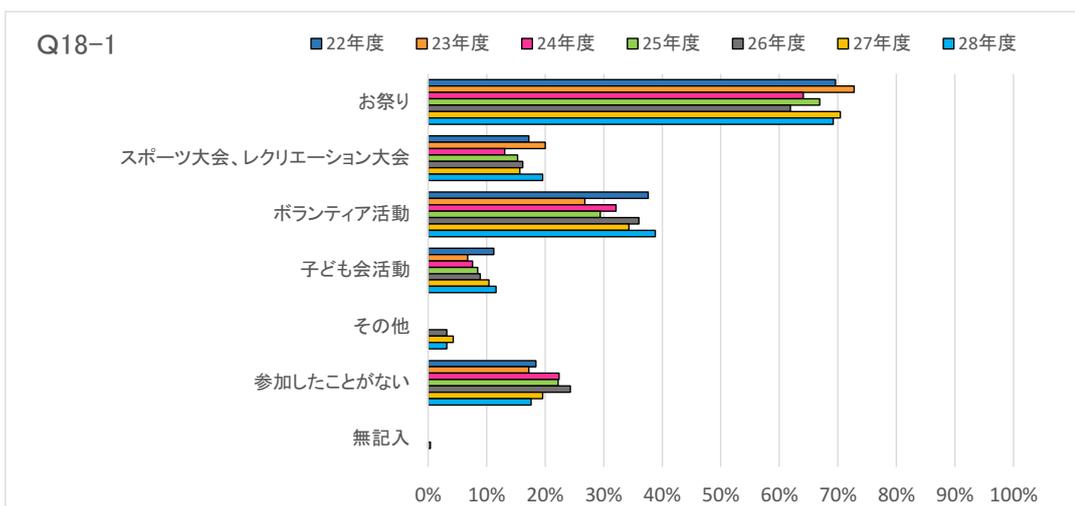


Q18-1 あなたは最近1年間、地域(近所・町内会・市町村など)のどのような行事、活動に参加しましたか。(あてはまるものをいくつでも)

「お祭り」が7割程度と最も高く、「ボランティア活動」と続く。また、「参加したことがない」が2割程度で推移している。

(単位:%)

	お祭り	スポーツ大会、レクリエーション大会	ボランティア活動	子ども会活動	その他	参加したことがない	無記入
22年度	69.6	17.2	37.6	11.2		18.4	0.0
23年度	72.8	20.0	26.8	6.8		17.2	0.0
24年度	64.1	13.1	32.1	7.6		22.4	0.0
25年度	66.9	15.3	29.4	8.5		22.2	0.0
26年度	61.9	16.2	36.0	8.9	3.2	24.3	0.4
27年度	70.4	15.7	34.3	10.4	4.3	19.6	0.0
28年度	69.2	19.6	38.8	11.6	3.2	17.6	0.0

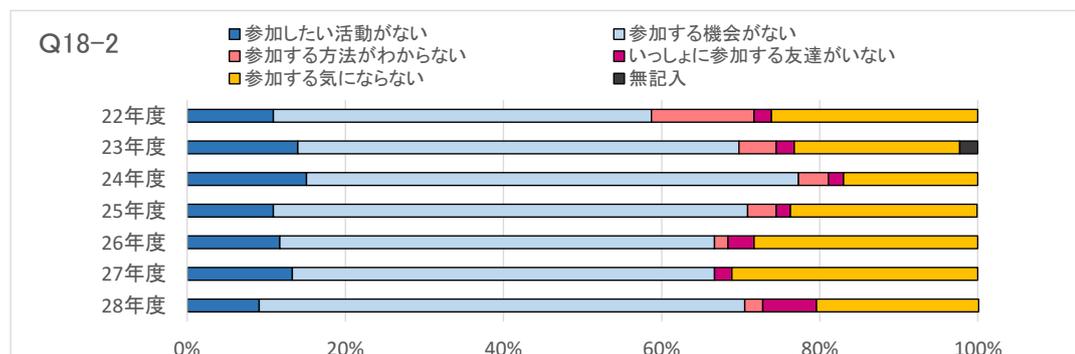


Q18-2 Q18-1で「⑤ 参加したことがない」と答えた理由は。

年度によって変動はあるが、「参加する機会がない」が最も多く、傾向に変化は見られない。

(単位:%)

	参加したい活動がない	参加する機会がない	参加する方法がわからない	いっしょに参加する友達がいない	参加する気にならない	無記入
22年度	10.9	47.8	13.0	2.2	26.1	0.0
23年度	14.0	55.8	4.7	2.3	20.9	2.3
24年度	15.1	62.2	3.8	1.9	17.0	0.0
25年度	10.9	60.0	3.6	1.8	23.6	0.0
26年度	11.7	55.0	1.7	3.3	28.3	0.0
27年度	13.3	53.4	0.0	2.2	31.1	0.0
28年度	9.1	61.4	2.3	6.8	20.5	0.0



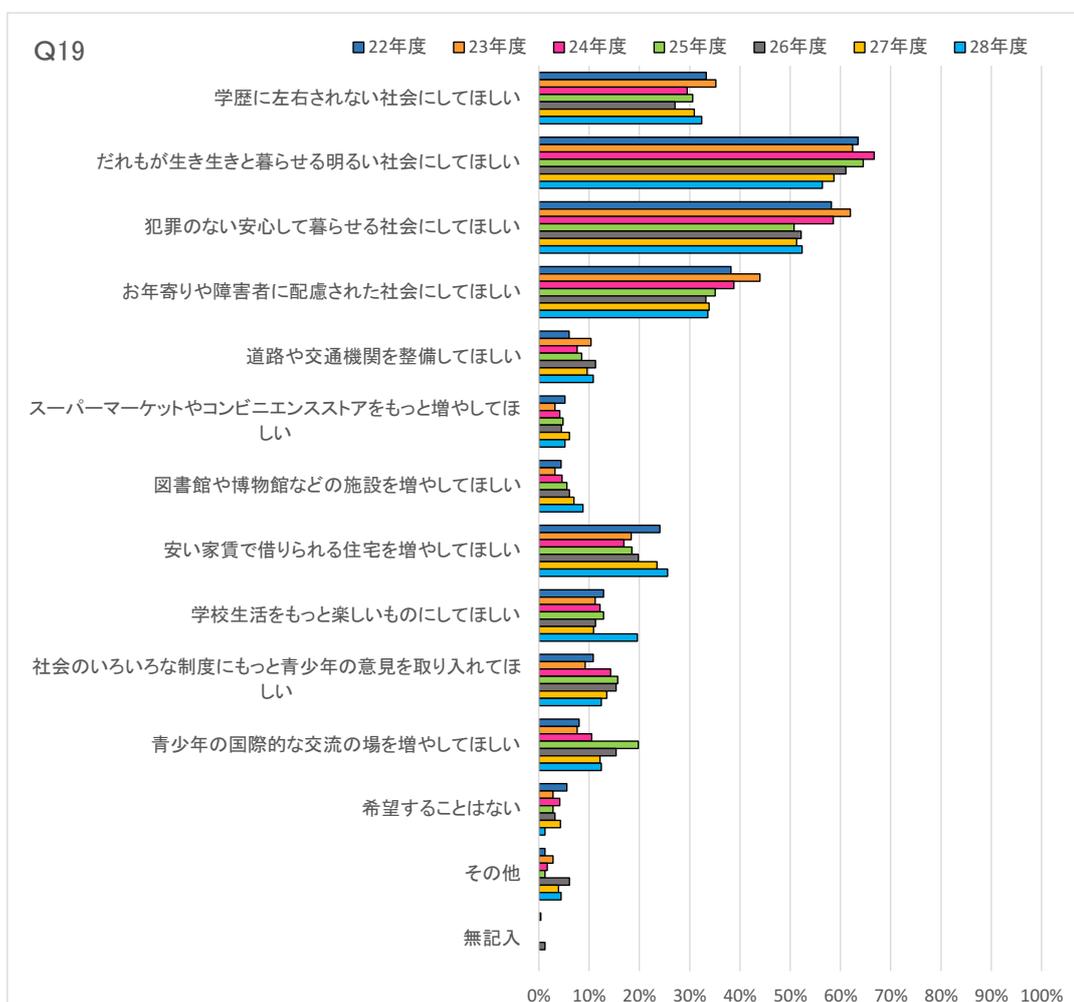
Q19 あなたは、今の社会がどのようになることを希望しますか。(3つまで選んで回答)

「だれもが生き生きと暮らせる明るい社会にしてほしい」が最も多く、「犯罪のない安心して暮らせる社会にしてほしい」、「お年寄りや障害者に配慮された社会にしてほしい」、「学歴に左右されない社会にしてほしい」が続き、傾向に変化は見られない。

(単位:%)

	学歴に左右されない社会にしてほしい	だれもが生き生きと暮らせる明るい社会にしてほしい	犯罪のない安心して暮らせる社会にしてほしい	お年寄りや障害者に配慮された社会にしてほしい	道路や交通機関を整備してほしい	スーパーマーケットやコンビニエンスストアをもっと増やしてほしい	図書館や博物館などの施設を増やしてほしい
22年度	33.3	63.5	58.2	38.2	6.0	5.2	4.4
23年度	35.2	62.4	62.0	44.0	10.4	3.2	3.2
24年度	29.5	66.7	58.6	38.8	7.6	4.2	4.6
25年度	30.6	64.5	50.8	35.1	8.5	4.8	5.6
26年度	27.1	61.1	52.2	33.2	11.3	4.5	6.1
27年度	30.9	58.7	51.3	33.9	9.6	6.1	7.0
28年度	32.4	56.4	52.4	33.6	10.8	5.2	8.8

	安い家賃で借りられる住宅を増やしてほしい	学校生活をもっと楽しいものにしてほしい	社会のいろいろな制度にもっと青少年の意見を取り入れてほしい	青少年の国際的な交流の場を増やしてほしい	希望することはない	その他	無記入
22年度	24.1	12.9	10.8	8.0	5.6	1.2	0.4
23年度	18.4	11.2	9.2	7.6	2.8	2.8	0.0
24年度	16.9	12.2	14.3	10.5	4.2	1.7	0.0
25年度	18.5	12.9	15.7	19.8	2.8	1.2	0.0
26年度	19.8	11.3	15.4	15.4	3.2	6.1	1.2
27年度	23.5	10.9	13.5	12.2	4.3	3.9	0.0
28年度	25.6	19.6	12.4	12.4	1.2	4.4	0.0



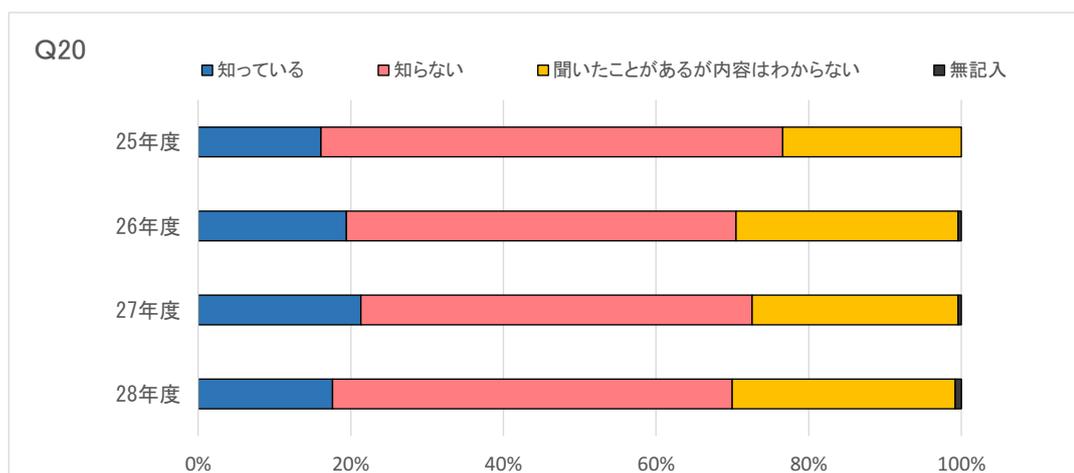
Ⅷ 北海道青少年健全育成条例と青少年のための取り組みについて

Q20 あなたはこの条例を知っていますか。

「知っている」が2割強程度で推移しており、傾向に変化は見られない。

(単位:%)

	知っている	知らない	聞いたことがあるが内容はわからない	無記入
25年度	16.1	60.5	23.4	0.0
26年度	19.4	51.0	29.1	0.4
27年度	21.3	51.3	27.0	0.4
28年度	17.6	52.4	29.2	0.8



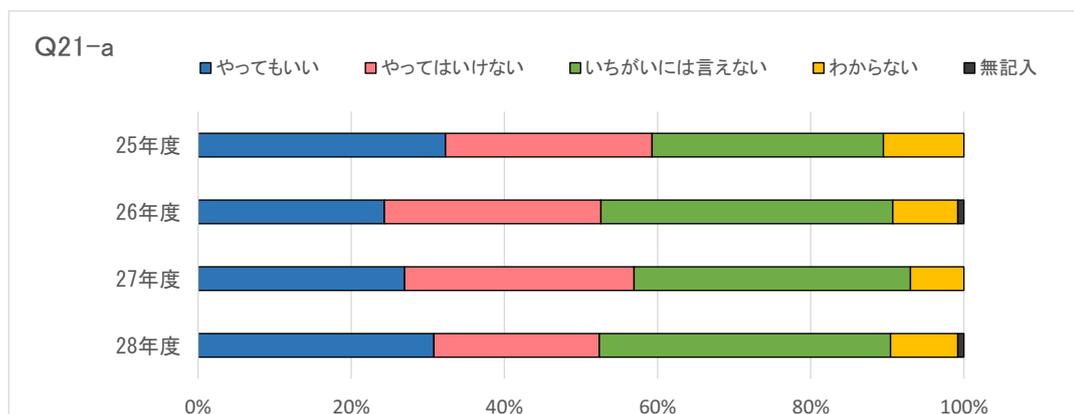
Q21 次のa～dそれぞれの行為について、あなたは、どう思いますか？

a 保護者の同意なくリサイクルショップで品物を売ること

年度によって変動はあるが、「やってもいい」、「やってはいけない」、「いちがいに言えない」が拮抗している。

(単位:%)

	やってもいい	やってはいけない	いちがいに言えない	わからない	無記入
25年度	32.3	27.0	30.2	10.5	0.0
26年度	24.3	28.3	38.1	8.5	0.8
27年度	27.0	30.0	36.1	7.0	0.0
28年度	30.8	21.6	38.0	8.8	0.8

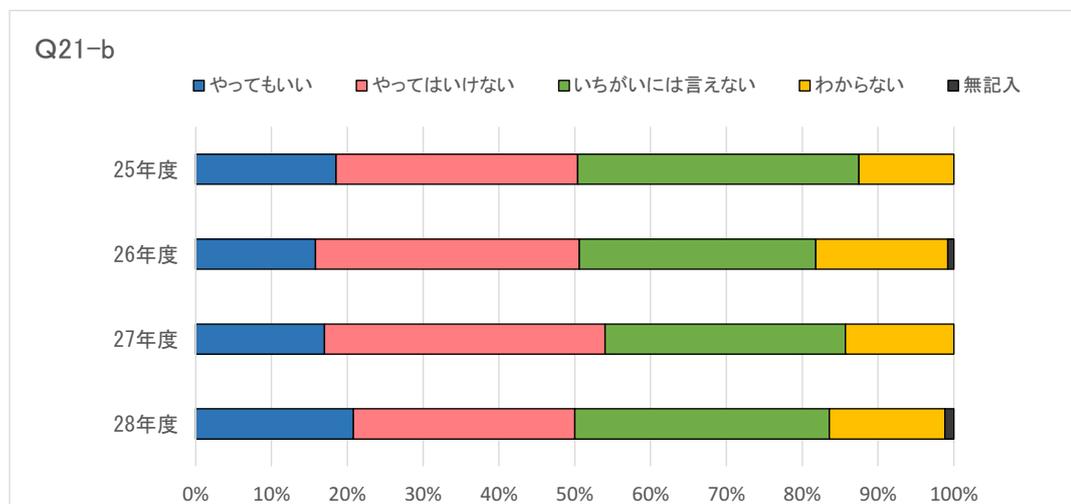


b 携帯電話やスマートフォンのフィルタリングを理由なく設定しない若しくは解除すること

「やってはいけない」、「いちがいいには言えない」が拮抗しているが、今年初めて「やってもいい」が2割を超えた。

(単位:%)

	やってもいい	やってはいけない	いちがいいには言えない	わからない	無記入
25年度	18.5	31.9	37.1	12.5	0.0
26年度	15.8	34.8	31.2	17.4	0.8
27年度	17.0	37.0	31.7	14.3	0.0
28年度	20.8	29.2	33.6	15.2	1.2

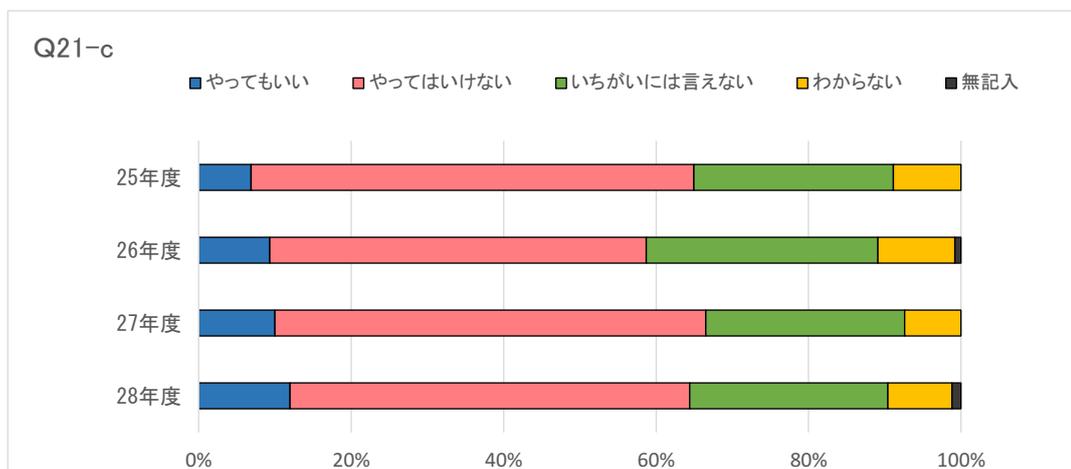


c インターネットや携帯電話等での有害情報を見たり聞いたりすること

「やってはいけない」が5割を超えているが、一方で、「やってもいい」が増加傾向にある。

(単位:%)

	やってもいい	やってはいけない	いちがいいには言えない	わからない	無記入
25年度	6.9	58.1	26.2	8.9	0.0
26年度	9.3	49.4	30.4	10.1	0.8
27年度	10.0	56.5	26.1	7.4	0.0
28年度	12.0	52.4	26.0	8.4	1.2

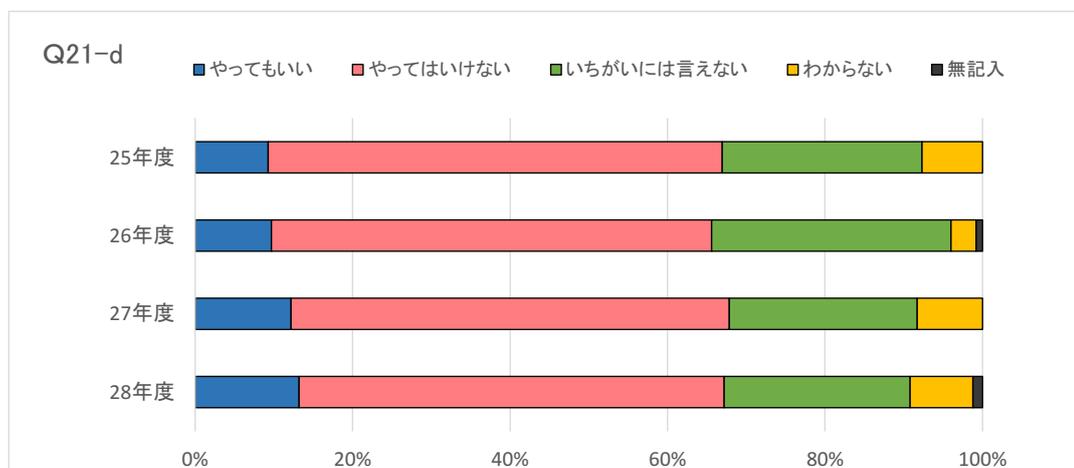


d 深夜にカラオケボックスやインターネットカフェ等を利用すること

「やってはいけない」が5割を超えているが、一方で、「やってもいい」が増加傾向にある。

(単位:%)

	やってもいい	やってはいけない	いちがいいには言えない	わからない	無記入
25年度	9.3	57.7	25.4	7.7	0.0
26年度	9.7	55.9	30.4	3.2	0.8
27年度	12.2	55.7	23.9	8.3	0.0
28年度	13.2	54.0	23.6	8.0	1.2

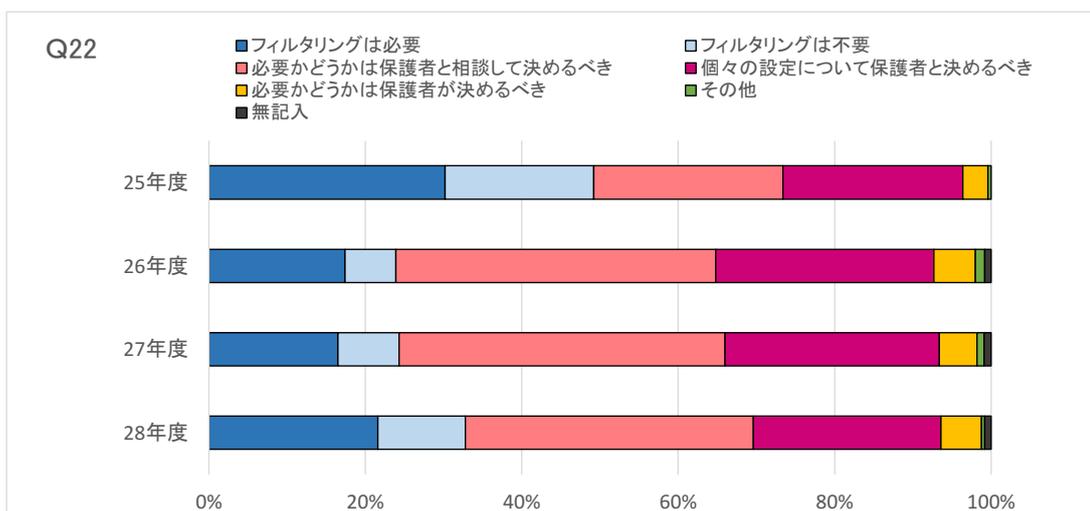


Q22 あなたは、携帯電話やスマートフォンのフィルタリングの必要性について、どう思いますか。

年度によって変動はあるが、「必要かどうかは保護者と相談して決める」と「個々の設定について保護者と決めるべき」の計が6割程度と高く、「フィルタリングが必要」と考えており、保護者と相談して決める傾向が高くなっている。

(単位:%)

	フィルタリングは必要	フィルタリングは不要	必要かどうかは保護者と相談して決めるべき	個々の設定について保護者と決めるべき	必要かどうかは保護者が決めるべき	その他	無記入
25年度	30.2	19.0	24.2	23.0	3.2	0.4	0.0
26年度	17.4	6.5	40.9	27.9	5.3	1.2	0.8
27年度	16.5	7.8	41.7	27.4	4.8	0.9	0.9
28年度	21.6	11.2	36.8	24.0	5.2	0.4	0.8

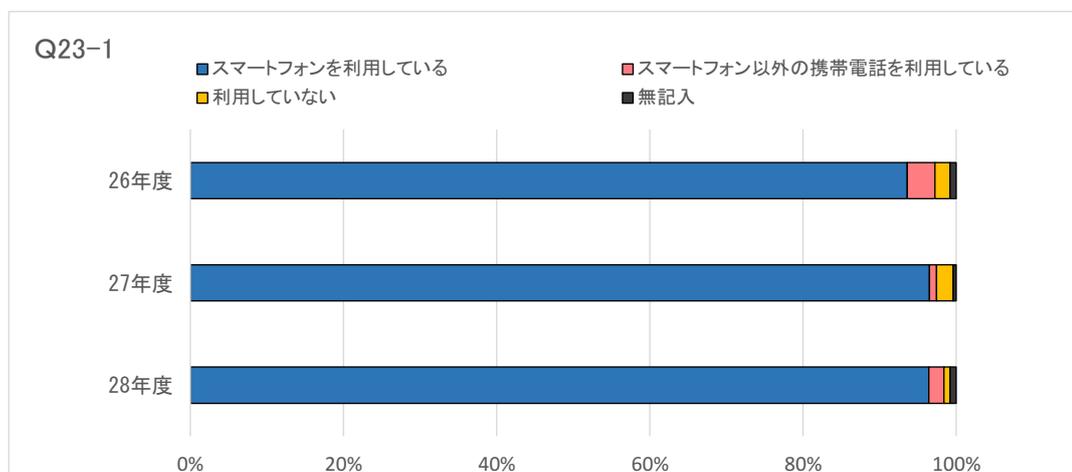


Q23-1 あなたは、携帯電話やスマートフォンを利用していますか。

「スマートフォンを利用している」が9割を超えている。

(単位:%)

	スマートフォンを利用している	スマートフォン以外の携帯電話を利用している	利用していない	無記入
26年度	93.5	3.6	2.0	0.8
27年度	96.5	0.9	2.2	0.4
28年度	96.4	2.0	0.8	0.8

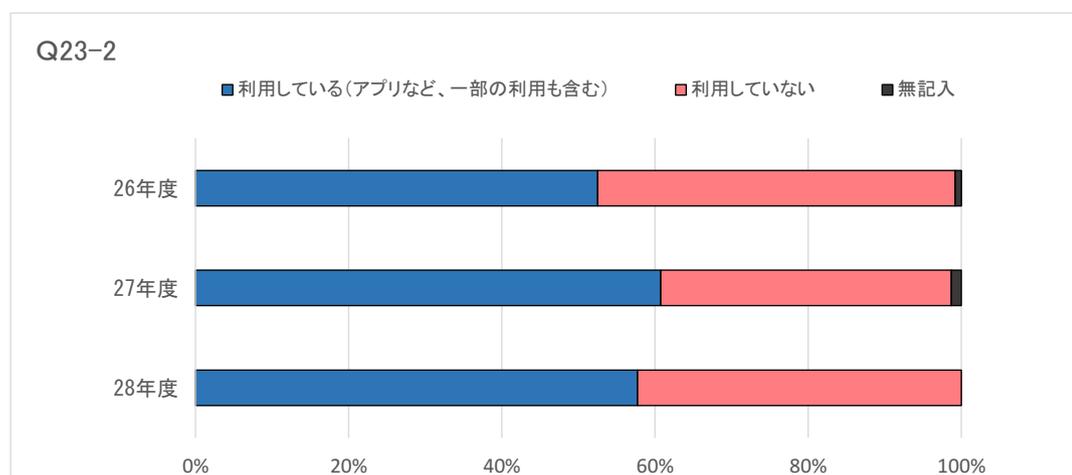


Q23-2 「スマートフォンを利用している」または「スマートフォン以外の携帯電話を利用している」と答えた方に伺います。フィルタリングを利用していますか。

「利用していない」が、未だに4割を占めている。

(単位:%)

	利用している(アプリなど、一部の利用も含む)	利用していない	無記入
26年度	52.5	46.7	0.8
27年度	60.7	37.9	1.3
28年度	56.8	41.6	0.0

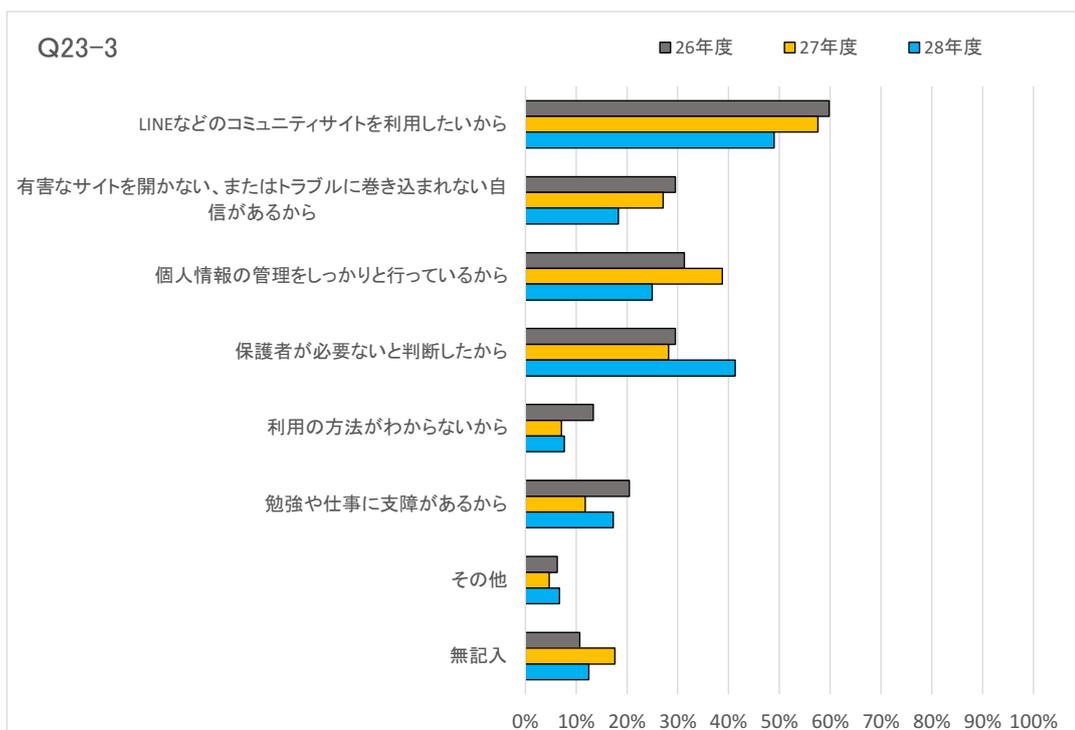


Q23-3 「フィルタリングを利用していない」と答えた方に伺います。それはどのような理由ですか。
(3つまで選んで回答)

「LINEなどのコミュニティサイトを利用したいから」が最も多く、「個人情報の管理をしっかりと行っているから」、「保護者が必要としないと判断したから」と続いている。

(単位:%)

	LINEなどのコミュニティサイトを利用したいから	有害なサイトを開かない、またはトラブルに巻き込まれない自信があるから	個人情報の管理をしっかりと行っているから	保護者が必要としないと判断したから	利用の方法がわからないから	勉強や仕事に支障があるから	その他	無記入
26年度	59.8	29.5	31.3	29.5	13.4	20.5	6.3	10.7
27年度	57.6	27.1	38.8	28.2	7.1	11.8	4.7	17.6
28年度	49.0	18.3	25.0	41.3	7.7	17.3	6.7	12.5



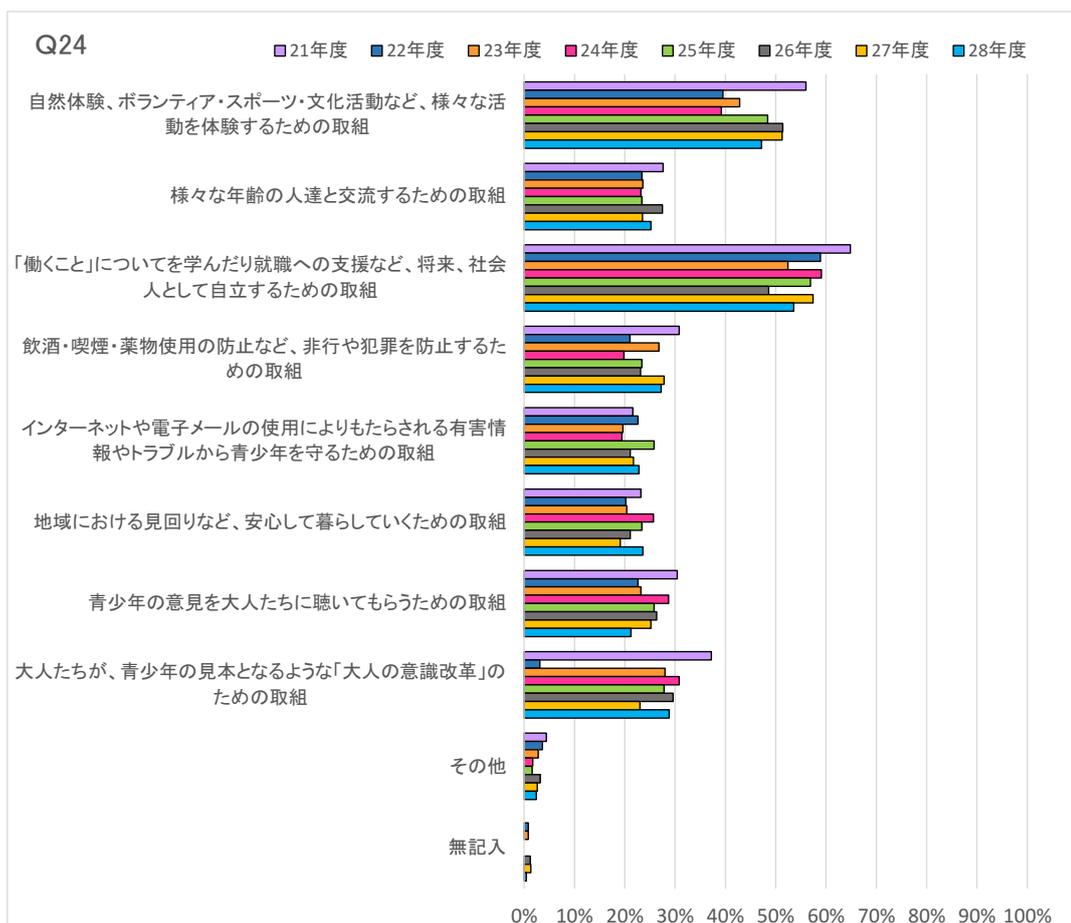
Q24 あなたが北海道や地域で取り組んで欲しいと思うことは。(3つまで選んで回答)

「働くことについて学んだり就職への支援など、将来、社会人として自立するための取組」が最も多く、「自然体験・ボランティア・スポーツ・文化活動など、様々な活動を体験するための取組」と続いている。これ以外の具体的な取組についても、それぞれ2割程度の支持がある。

(単位：%)

	自然体験、ボランティア・スポーツ・文化活動など、様々な活動を体験するための取組	様々な年齢の人達と交流するための取組	「働くこと」について学んだり就職への支援など、将来、社会人として自立するための取組	飲酒・喫煙・薬物使用の防止など、非行や犯罪を防止するための取組	インターネットや電子メールの使用によりもたらされる有害情報やトラブルから青少年を守るための取組	地域における見回りなど、安心して暮らしていくための取組	青少年の意見を大人たちに聴いてもらうための取組
21年度	56.0	27.6	64.8	30.8	21.6	23.2	30.4
22年度	39.5	23.4	58.9	21.0	22.6	20.2	22.6
23年度	42.8	23.6	52.4	26.8	19.6	20.4	23.2
24年度	39.2	23.2	59.1	19.8	19.4	25.7	28.7
25年度	48.4	23.4	56.9	23.4	25.8	23.4	25.8
26年度	51.4	27.5	48.6	23.1	21.1	21.1	26.3
27年度	51.3	23.5	57.4	27.8	21.7	19.1	25.2
28年度	47.2	25.2	53.6	27.2	22.8	23.6	21.2

	大人たちが、青少年の見本となるような「大人の意識改革」のための取組	その他	無記入
21年度	37.2	4.4	0.0
22年度	3.1	3.6	0.8
23年度	28.0	2.8	0.8
24年度	30.8	1.7	0.0
25年度	27.8	1.6	0.0
26年度	29.6	3.2	1.2
27年度	23.0	2.6	1.3
28年度	28.8	2.4	0.4



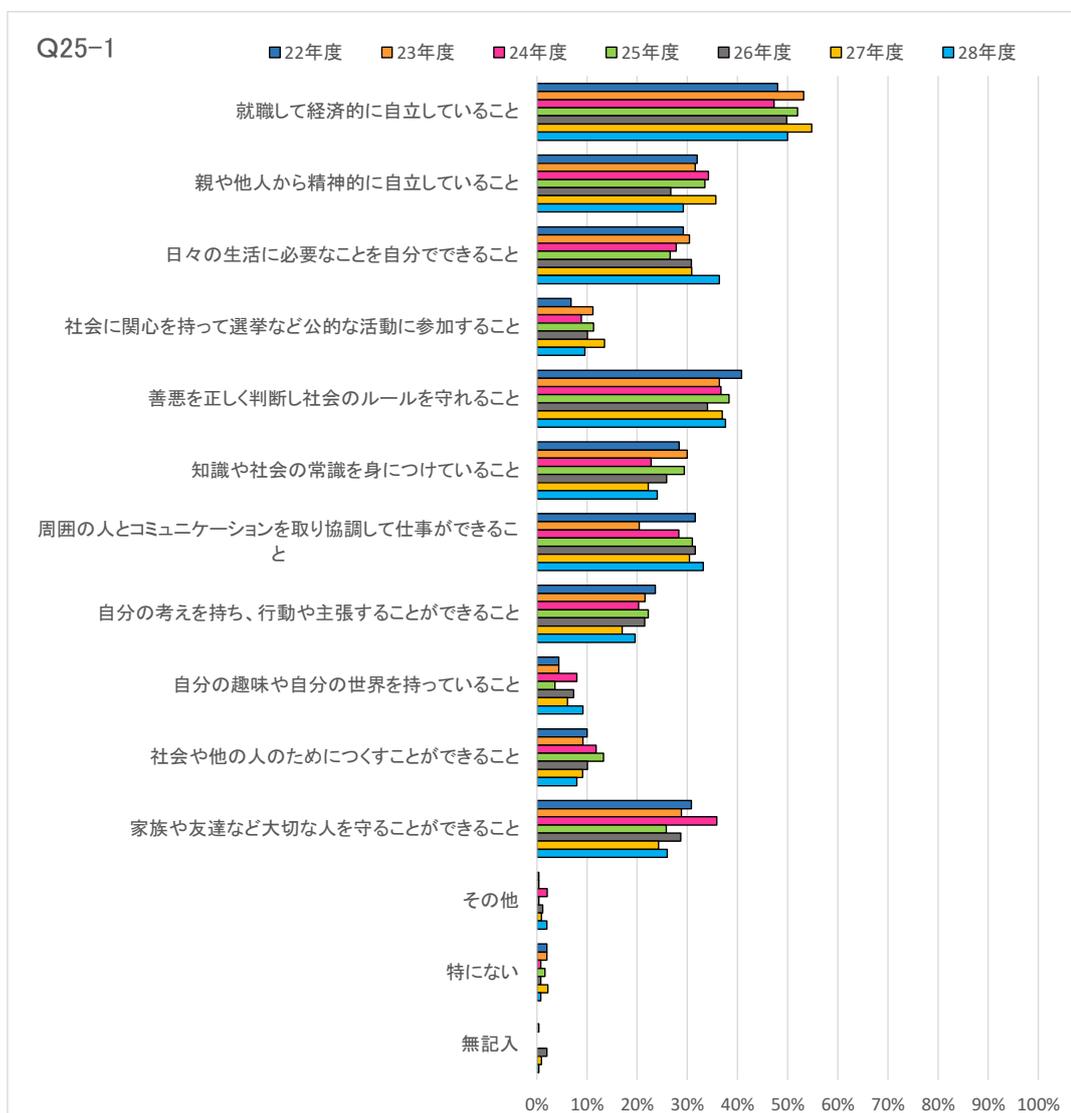
Q25-1 あなたが大人として特に必要だと思うことは。(3つまで選んで回答)

「就職して経済的に自立している」が最も多く、「日々の生活に必要なことを自分でできること」、「善悪を正しく判断し、社会のルールを守る」、「周囲の人とコミュニケーションを取り協調して仕事ができること」と続いている。

(単位：%)

	就職して経済的に自立していること	親や他人から精神的に自立していること	日々の生活に必要なことを自分でできること	社会に関心を持って選挙など公的な活動に参加すること	善悪を正しく判断し社会のルールを守ること	知識や社会の常識を身につけていること	周囲の人とコミュニケーションを取り協調して仕事ができること
22年度	48.0	32.0	29.2	6.8	40.8	28.4	31.6
23年度	53.2	31.6	30.4	11.2	36.4	30.0	20.4
24年度	47.3	34.2	27.8	8.9	36.7	22.8	28.3
25年度	52.0	33.5	26.6	11.3	38.3	29.4	31.0
26年度	49.8	26.7	30.8	10.1	34.0	25.9	31.6
27年度	54.8	35.7	30.9	13.5	37.0	22.2	30.4
28年度	50.0	29.2	36.4	9.6	37.6	24.0	33.2

	自分の考えを持ち、行動や主張することができること	自分の趣味や自分の世界を持っていること	社会や他の人のためにつくることができること	家族や友達など大切な人を守ることができること	その他	特にない	無記入
22年度	23.6	4.4	10.0	30.8	0.4	2.0	0.0
23年度	21.6	4.4	9.2	28.8	0.4	2.0	0.4
24年度	20.3	8.0	11.8	35.9	2.1	0.8	0.0
25年度	22.2	3.6	13.3	25.8	0.4	1.6	0.0
26年度	21.5	7.3	10.1	28.7	1.2	0.8	2.0
27年度	17.0	6.1	9.1	24.3	0.9	2.2	0.9
28年度	19.6	9.2	8.0	26.0	2.0	0.8	0.4



Q25-2 青少年が罪を犯したり、非行に走ったりする主な原因は何だと思いますか。
(3つまで選んで回答)

「本人の罪の意識、悪いことをしているという意識が欠けているから」が最も多い。次は、年度によって変動があり、「友達などに誘われると断りにくいから(平成21・27年度)」、「親(保護者)が放任主義で子どもを見ていないから」(平成24・25年度)、「家庭の居心地が悪いから」(平成22・24年度)となっている。

(単位:%)

	本人の罪の意識、悪いことをしているという意識が欠けているから	友達などに誘われると断りにくいから	親(保護者)が放任主義で、子どもを見ていないから	親(保護者)が過度に干渉して、反発する気持ちから	家庭の居心地が悪いから	学校がおもしろくないから	友達との関係がうまくいっていないから
21年度	63.6	37.6	32.4	22.8	29.2	14.0	14.0
22年度	61.0	23.7	33.7	22.5	35.3	11.6	21.7
23年度	63.2	28.0	29.2	24.0	34.8	14.4	18.0
24年度	63.7	26.2	38.4	13.9	36.3	12.7	18.6
25年度	66.9	26.2	35.1	19.8	34.7	14.5	24.2
26年度	69.6	30.4	31.2	17.8	30.4	8.5	21.1
27年度	66.1	36.1	32.2	16.5	34.8	11.3	21.7
28年度	66.4	34.4	31.2	20.0	34.4	10.4	27.2

	周りの大人が悪いことをするからまねをして	テレビ・雑誌等メディアの影響を受けて	地域社会が無責任で、誰も何にもいわないから	その他	無記入
21年度	28.8	28.4	13.2	7.2	0.0
22年度	19.3	19.3	10.8	10.0	0.4
23年度	21.6	21.2	12.0	6.4	0.8
24年度	19.4	20.3	10.1	7.2	0.4
25年度	17.3	20.2	12.5	4.0	0.0
26年度	19.8	23.1	14.2	3.2	1.2
27年度	20.4	16.1	9.1	6.1	0.9
28年度	18.8	19.6	9.6	4.4	0.4

